

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【国語】種目【国語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 801	3年 901
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に活用するための教材の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・单元ごとに学習内容と目標が「言葉の力」として示され「言葉」や「情報の扱い方」については、学習の中で繰り返し扱うとともに、取り立てて学習する教材も設けられている。 ・全学年扉に季節感のある詩歌を取り上げ、言語文化に親しむことができる。古典作品は、多くの美しい写真資料とともに掲載している。 <p>②「話すこと・聞くこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聞く」「話す」「話し合う」の3系統からなっており、教材ごとに重点的に扱う「目標」及び「言葉の力」が明示されている。教材末尾には、記述式の「振り返り」が設けられている。資料編に「話し合いの方法」などの知識が掲載されている。 <p>③「書くこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」学習後に関連した「書く」単元を置き、相互に関連をもたせている。学習の流れや文例、話し合いの仕方、学習のポイントが明示されている。 <p>④「読むこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発達段階に即した題材・文種が取り上げられている。「学びの扉」で学習のポイントが漫画で示され「学びを支える言葉の力」で具体的に説明されている。教材では、「てびき」で課題が示され、「たすけ」で学習のヒントが示されている。「読書案内」では、3学年で361冊の本の紹介や読書活動を取り上げている。 <p>⑤主体的・対話的で深い学びにつながる教材の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びが深められるよう、生徒同士の対話や話し合いなどの課題解決的な言語活動が多く設定されている。 ・主体的に課題を発見できるよう導入部に漫画を用いたり、キャラクターによる「問いかけ」が設けられたりしている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本編・基礎編・資料編の3部から成っている。「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習が相互に関連しながら3年間で系統的に積み上がるように構成している。 ・「言葉を広げよう」や「学びを支える言葉の力」では、学習事項の確認ができ、個に応じて対応ができるようになっている。 ・学習の案内役に独自のキャラクターを設定・使用し、学習を導いている。 ・大事なことは、囲みやゴシック体を使って強調されている。行を数えやすいように、行末に数字と点が付けられている。 ・小学校で習っていない漢字には、初出箇所での振り仮名が付けられている。 ・デジタルコンテンツの利用できる教材にはDマークが付けられている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【国語】種目【国語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	15	発行者の略称	三省堂
学年別の教科書番号	1年 702	2年 802	3年 902

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に活用するための教材の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各教材に「語彙を豊かに」を設定し、語句の量を増やし、辞書を活用する学習を多くすることで、語彙力を身に付けるよう工夫されている。また「情報に関係づける」として「情報の扱い方」に特化した単元を設けている。 現代と古典とをつなぐ導入やビジュアル資料を提示し、生徒の興味・関心に配慮している。 <p>②「話すこと・聞くこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年の第1単元には「グループディスカッション」を設け、話し合いのための「こつ」を系統的に示した。「情報系列」や各学年末には1年間の「話すこと・聞くこと」「書くこと」の学習をとおして身に付けた力を生かし総合的な言語活動を行う教材「総合系列」を設定している。 <p>③「書くこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 投稿文、ポスター、リーフレットなど今後の生活につながる多様な文種、題材が示されている。順を追った説明や書き方が豊富に示されている。 <p>④「読むこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年ごとに、生徒の発達段階に合った幅広い分野の教材がある。「学びの道しるべ」に、考えを広げたり深めたりする学習活動と思考のヒントが「思考の方法」として示されている。「読み方を学ぼう」で読むための方法が図解でわかりやすく示されている。「私の読書体験」で作家の読書体験が紹介され、読書の効用が示されている。 <p>⑤主体的・対話的で深い学びにつながる教材の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読み方を学ぼう」「思考の方法」を通して、主体的に読むための方略を学ぶことができる。 「話し合いのこつ」を示しており、グループディスカッション等の対話を通して、他者との交流・共有から、自分の考えを深めるための学習の工夫がみられる。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> 本編と資料編の2部構成となっている。資料編は実践的な内容や社会で役立つ知識をまとめている。 既習事項を活用しながら、言葉の力が身に付けられるようになっている。基礎事項は繰り返し提示されたり資料編の作品を学習に取り入れたりすることで、生徒の実態に合わせることができる。 資料編に「学習用語辞典」や「思考の方法一覧」などが示され、授業で学んだことを家庭で復習したり発展学習をしたりすることができるようにしている。 見開き完結のレイアウトや、学習の手順を上段に、その他の参考となる情報を下段に示すなど、情報をわかりやすく整理している。 図解が随所に用いられ、内容を視覚的に捉えられるようになっている。
----------------------------	---

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【国語】種目【国語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年 703	2年 803	3年 903

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に活用するための教材の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びナビ」では、語彙と情報の扱い方を関連付け、総合的に文章の理解力や表現力を高めることができるよう、単元が設定されている。 ・古典では、代表的な作品が取り上げられ、付録「言葉の自習室」でも、古典作品が掲載されている。 <p>②「話すこと・聞くこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年3教材で構成している。活動の過程を明確に示し、その学習活動の重点をコンパクトに明示している。教材の始めに「学びナビ」を設定し、表現をするときにはたらく思考との関係を提示している。「学びを生かそう」では他教科の学習や日常の場面で学んだ内容や言語活動を生かす観点を示している。 <p>③「書くこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「題材の設定、情報収集、内容検討」「構成」「考えの形成」「推敲」「共有」のそれぞれに重点を置いた教材を各学年に配置している。 <p>④「読むこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発達段階に即した題材・文種が取り上げられている。学びを進める7つのキーワードをSDGsと関係づけて設定している。各教材冒頭の「学びナビ」と「ここが大事」で学習への構えや学習の視点が示されている。「広がる本の世界」では多種多様な本を紹介し、巻末の「ふるさとを巡る」では文学にゆかりのある地を取り上げている。 <p>⑤主体的・対話的で深い学びにつながる教材の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題を考えるためのキーワードをまとめて各単元に設け、自ら問いを立てたり、対話・交流をしたりする学習ができるようになっている。 ・各教材の導入に「学びナビ」を設けることで、学習内容を明確化している。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本編と言葉と文法、言葉の自習室から成っている。全学年に「総合SDGs」という単元がある。学習者を取り巻く今日的な課題を考えるための七つのキーワードをもとに課題解決的な学習がなされるよう単元が設定されている。 ・生徒の言語環境や発達段階を考慮し、段階的に重点を積み上げ反復して学習できるようになっている。 ・発達段階に応じて、1年生は2・3年生より文字を大きく、行間を広くしている。 ・「まなびリンク」マークのついている教材は、HPの専用ページからデジタル教材を閲覧でき、ワークシートなどをダウンロードして使用することもできる。
----------------------------	--

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【国語】種目【国語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	38	発行者の略称	光村
学年別の教科書番号	1年 704	2年 804	3年 904
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に活用するための教材の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語彙向上のための教材が設定されるとともに、いろいろな場面で常に語彙に着目できるようになっている。情報の扱い方では、情報の整理と思考の2つにまとめられている。「季節のしおり」では、詩歌が紹介されており伝統的な日本文化に触れる機会を設けている。 <p>②「話すこと・聞くこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年6教材で構成し「対話・質問」の系統を3年間とおして位置付けている。見開きで学習過程やポイントを明示したコンパクトな構成になっている。実生活に生かせるよう可視化の方法や話型を紹介している。 <p>③「書くこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や他教科との関連に配慮しながら、相手・目的意識と場の設定がなされた教材が選ばれている。取材から叙述までの表現活動を具体的に図示したり、文型やグラフ例などを提示したりしている。 <p>④「読むこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教材末の「学習」で学習の流れを明確にし、身に付ける力や汎用的な読みの観点が「学習の窓」に示され、巻末に一覧でまとめられている。「思考の地図」では様々な思考法が紹介されて、読書を促すように構成されている。 <p>⑤主体的・対話的で深い学びにつながる教材の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の資料を関連づけたり、比較して読んだりするための学習活動や、話し合いや対話・質問の学習活動を設けている。 ・主体的に学習に取り組めるよう、学習の見通し・課題・振り返りまでの3段階を明確にして、学習の流れを示している。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本編と文法・漢字・振り返り、学習を広げるから成っている。各単元・教材のねらいを明確にした系統的な単元構成となっている。 ・それぞれ軽重をつけながらバランスよく配分されている。巻末の資料は、学級や個人の実情に応じて、補充や発展として扱えるように配慮されている。 ・1年と2、3年でフォントの大きさを変えており、発達段階に応じた配慮が見られる。 ・漢字や文法の学習では、教科書に書き込みが可能な形になっており、学習の定着が図れるよう配慮されている。 ・教材などの学習を進める上で、参考となる動画や資料が閲覧できるQRコードが関連する箇所に載せられている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【国語】種目【書写】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 701	3年 701
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①字句及び目標が適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・硬筆、毛筆ともに、学びやすさを考慮した簡明な筆使いとなっている。行書の特徴的な動きを確かめることのできる字句により、書き方を効果的に学ぶことができるようにしている。 ・单元ごとに毛筆、硬筆を効果的に関連させた指導ができるよう構成している。单元末に学んだことを対話的に振り返る「振り返って話そう」が設けられている。 <p>②基礎・基本の確実な定着を助け、主体的・対話的な学びの工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書く動きを意識させるために、行書の特徴的な動きを四つに類型化して示している。 ・文字を正しく整えて書くための知識・技能を系統的に記した「書写のかぎ」を示し、学習事項を明確にしている。 ・单元間に既習事項を確認する「まとめ」や「書写テスト」が設定されている。 <p>③学習内容が、我が国の伝統や文化を尊重し、日常生活に生かされるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コラム「文字のいずみ」を設け、文字の歴史や手書き文字の活用など、幅広く取り上げたり、書き初めの单元で、生活に根づく伝統的な文化を紹介したりすることで文字文化の理解が広がるようにしている。 ・「生活に広げよう」の单元では、話し合いメモや本のポップなど、いろいろな場面で活用できるように生徒にとって身近なものが多数掲載されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①系統的な構成・配列であり、分量・配分が適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能を系統的に整理し習得できるよう、発達段階に応じた各单元を設けている。 ・基本单元やまとめのページを設けることで、日常生活に生かす工夫が見られる。 ・各学年とも適切な单元数・分量で、硬筆・毛筆の学習を設定している。 <p>②凡例・資料等の内容や分量が適切であり、使いやすい製本となっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB版ワイドな紙面で図版を大きくして書き込み欄を充実させている。教材文字を上書き込み欄を下に配列している。 ・「書写活用ブック」でさまざまな書式の特徴と書き方を解説している。常用漢字表に加え画数順に人名用漢字表も行書と楷書を掲載している。 ・堅牢な製本である。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【国語】種目【書写】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	15	発行者の略称	三省堂
学年別の教科書番号	1年 702	2年 702	3年 702

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①字句及び目標が適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆では、行書の特徴を理解し、書き方を学ぶことができる適切な字句が選ばれている。硬筆では、横書きやはがきの宛名など、日常生活や社会生活でも活用できる教材が選ばれている。 ・各単元の目標は段階を追って適切に設定されている。振り返りに単元を通して学んだことを確認し、自分の言葉でまとめる欄が設けられている。 <p>②基礎・基本の確実な定着を助け、主体的・対話的な学びの工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこに気を付けて、どのように書けばよいか分かるよう、「書き方を学ぼう」で具体的な字形例とともに書き方のポイントが示されている。 ・毛筆での学習を活用できるように、硬筆による書き込みページが設定されている。 <p>③学習内容が、我が国の伝統や文化を尊重し、日常生活に生かされるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「文字文化の豊かさ」では、手書き文字や活字による伝え方の移り変わりや特徴、文字に関わる職業人へのインタビューを紹介することで、手書き文字の魅力や効果的に文字を書く必要性について考えられるようになっている。 ・資料編には、手紙だけでなく、願書やのし袋の書き方など数多く紹介されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①系統的な構成・配列であり、分量・配分が適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学年とも系統的・段階的に教材を配列し、「基礎編」「本編」「資料編」の三部構成としている。既習事項や必修の学習内容、日常生活に必要な書式や伝統文化に親しむ資料があり、幅広い知識を得られるようにしている。 ・学習指導要領に示された指導事項を網羅したうえで、各学年の配当時数内で無理なく学習計画が立てられる分量となっている。 <p>②凡例・資料等の内容や分量が適切であり、使いやすい製本となっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日常の書式」として、さまざまな書式や時候の挨拶を載せている。「書写の広場」に、楷書・行書一覧表が常用漢字表の順に掲載されている。 ・毛筆の用具が作られる工程も示している。 ・汚れにくいようにビニール加工を施している。
----------------------------	--

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【国語】種目【書写】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年 703	2年 703	3年 703
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①字句及び目標が適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 毛筆は平易で自然な筆使いで、学習要素が理解しやすい字句を選んでいる。硬筆では、毛筆の学習を生かして書くことのできる字句や教科書教材の文章が選ばれている。 各単元の目標は明確で、学年ごとに段階を追って設定されている。また、「学習の進め方」が示されており、毎時間の学習で基礎・基本の定着を図ることができるようにしている。 <p>②基礎・基本の確実な定着を助け、主体的・対話的な学びの工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本紙面ではアイコンや手順が示され、教材ごとの学習の流れが理解できる。 毛筆では、筆遣い分かるように筆の流れを写真で示し、筆順を明記することで、進んで学習できるようになっている。 「話し合い活動」や気づいたことを書き込ませる書き込み欄が設けられている。 <p>③学習内容が、我が国の伝統や文化を尊重し、日常生活に生かされるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 硬筆では有名な古典作品を取り上げ、コラムでは、文字や用具の歴史、書の鑑賞・伝統的な習慣や文化、建築と書などいろいろな角度から伝統と文化に触れ、興味・関心が高まる工夫がされている。 学んだことを他の教科や生活に生かせる多くの教材が掲載されている。 		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①系統的な構成・配列であり、分量・配分が適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標を明記し、学習内容をどのように学び、何ができるようになるかを、系統的・段階的に見通すことができる。 写真や図版を活用しながら解説することで、基礎・基本の学習が身につくよう工夫している。 書写の学習内容が理解しやすい文字や語句を選ぶなど、分量・配分も適切である。 <p>②凡例・資料等の内容や分量が適切であり、使いやすい製本となっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> AB版サイズで、半紙形を維持した紙面となっている。堅牢な造本となっている。 書き込み欄に中心線が示されている。 「書式の教室」に実社会で活用できる手紙などの書き方を扱っている。 活動場面の写真などカラー写真が豊富に掲載されている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【国語】種目【書写】

1 研究委員氏名



2 報告

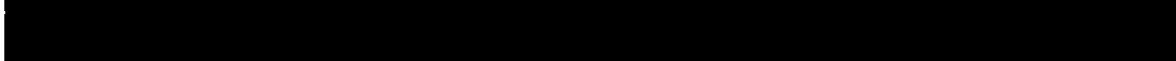
発行者の番号	38	発行者の略称	光村
学年別の教科書番号	1年 704	2年 704	3年 704

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①字句及び目標が適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書・行書ともに書風を一貫させ、毛筆では基本的な筆使いが学習できる平明な字句、硬筆では国語の教科書の文章や詩歌の一部を取り上げ、言葉としても美しい字句を選んでいる。 ・巻頭に中学校三年間の目標を掲げ、新たな学習事項の行書の学習に見通しをもたせている。 <p>②基礎・基本の確実な定着を助け、主体的・対話的な学びの工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって取り組めるよう、「考えよう、確かめよう、生かそう」の3つのパートで学習の内容と活動の流れを示している。学習のポイントがひと目でわかる「学習の窓」が設定されている。 ・毛筆の学習を生かして、硬筆で繰り返し練習できるよう、硬筆練習帳「書写ブック」が付属されている。 <p>③学習内容が、我が国の伝統や文化を尊重し、日常生活に生かされるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「季節のしおり」や「名文を書いてみよう」では、古典文学や短歌・俳句を取り上げたり、書き初め教材を設定したりすることで、伝統や文字文化への理解が深められるようになっている。 ・「全国文字マップ」と多様な文字文化では、さまざまな角度から生徒の視野を広げる工夫をしている。ノートや本の帯など身近なものを取り上げ、生活に役立つ方法をイメージしやすくしている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①系統的な構成・配列であり、分量・配分が適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元・教材での学習内容を焦点化し、生徒の発達段階を考慮しながら、段階的に配列している。 ・学習のねらいを焦点化することで、効率的に力をつける工夫をしている。 ・目標の把握、基礎・基本の理解、確認、活用、振り返りという学習の流れが、一目で分かる構成である。 <p>②凡例・資料等の内容や分量が適切であり、使いやすい製本となっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書にとじ込みの「書写ブック（硬筆練習帳）」を収録し、本編と随時相互参照しながら活用できる。 ・行書教材は見開きの半紙原寸大を掲載している。「日常生活に役立つ書式」があり、常用漢字表や人名漢字表（画数順）を楷書、行書で掲載している。
----------------------------	---

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【地理】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 701	3年 -
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫 見開き1単位時間の紙面を導入資料→学習課題→本文→「チェック&トライ」の流れで構造化し、終結部には「基礎・基本のまとめ」を設け、定着の確認と振り返りができるようになっている。また、各技能を定着できるように「スキル・アップ」のコーナーが設けられている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え判断し表現する力をはぐくむ言語活動や情報活用能力を育成する活動の充実 小集団での参加型学習「みんなでチャレンジ」を設けることで、多様な意見に触れながら学習を深めることができる。「スキル・アップ」で身に付けた技能を「集める」「読み取る」「まとめる」で活用することができる。また、より深い思考・判断ができるように「見方・考え方」のコーナーが設けられている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫 「もっと地理」を設け、学習内容を基に深めたり、広げたり、異なる視点で捉えたりしながら学習できる。「地理にアクセス」では、具体的な事例を通して理解できるようにし、SDGsなどの現代的な諸課題を解決するための意識と態度を育てることができるようになっている。</p> <p>④他分野、他教科、領域との関連及び探究的な活動の充実 同一の写真・グラフ・地図を3分野共通で掲載し、分野関連マークで示したり、他教科との関連マークを付して連携を図ったりすることで社会的事象について多面的・多角的に考察できるように配慮されている。</p>		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①構成・配列及び分量 授業数は、導入に1時間、第1編に13時間、第2編に39時間、第3編に57時間が配当され、標準授業時数115時間のうち110時間を活用する配当である。</p> <p>②使用上の便宜等 Dマーク、二次元コードで学習をサポートする情報が得られる。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【 社会 】種目【 地理 】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年 702	2年 702	3年 -
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫 学習課題と対応した「確認」があり、基礎的事項の確認・整理ができる。章や節などの末尾にある、「学習のまとめと表現」のページでは、主な地名などの確認、「ワードチェック」では、学習してきた言葉の確認と知識に関わる整理ができる。「地理にアプローチ」や「地理の技」では、基本的な地理的技能を身に付けられるコーナーが設けられている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え判断し表現する力をはぐくむ言語活動や情報活用能力を育成する活動の充実 学習課題と対応した「表現」では、地理的事象や課題などに関わる説明や話し合いなどの表現活動に取り組めるようになっている。自分なりの言葉で説明する「表現しよう」やまとめた意見について互いに話し合う「意見を交換しよう」が設けられている。「LOOK!」や「読みとこう」では、資料活用を中心とした読解力が身に付けられるように設けられている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫 興味関心の広がる「地理の窓」や特設ページを設け、個人やグループで学びを深めていくことができるようになっている。</p> <p>④他分野、他教科、領域との関連及び探究的な活動の充実 本文の右下に地理の他ページとの関連や他分野との関連も示している。小学校での基礎的な学習を振り返り、スムーズな接続が図られるようになっている。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①構成・配列及び分量 授業数は、第1編に9時間、第2編に43時間、第3編に63時間が配当され、標準授業時数115時間のうち115時間を活用する配当である。</p> <p>②使用上の便宜等 各章の最初に「まなびリンク」を設け、学習に役立つ情報がQRコードから得られるようになっている。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【地理】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	46	発行者の略称	帝国
学年別の教科書番号	1年 703	2年 703	3年 —
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫 世界の各州・日本の各地方ともに、自然環境、生活・文化、産業がバランスよく扱われ、正しい国土理解と偏見に陥らない異文化理解が行えるようになっている。また、本文は、社会的な事象の背景や因果関係までわかるようにしてあり、幅広い知識と教養を身に付けられるようになっている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動や情報活用能力を育成する活動の充実 章・節・各本文ページそれぞれの冒頭に「章の問い」「節の問い」「学習課題」等の単元を貫く問いが設けられており、学習の見通しがもてるようになっている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な活動の充実 写真や地図、グラフなどが大きく見やすく提示され、各地域への興味や関心を高められるようになっており、主体的に学習へ取り組めるように配慮されている。</p> <p>④他分野・教科・領域との関連及び探求的な活動の充実 世界・日本の諸地域学習において、各地域の文化や産業についての歴史的経緯が積極的に記載され工夫されている。</p>		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①構成・配列及び分量 授業数は、第1部に10時間、第2部に39時間、第3部に54時間、第4部に5時間が配当され、標準授業時間数115時間のうち108時間を活用する配当で予備時間が7時間設けられるようになっている。</p> <p>②使用上の便宜等 基本的な用語や概念の理解を優先的に学べるようになっている。また、ユニバーサルデザインフォントの使用や資料には色覚に特性のある生徒でも識別しやすい色が使われており分かりやすい。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【地理】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	116	発行者の略称	日文
学年別の教科書番号	1年 704	2年 704	3年 -
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫 見開きページでは、「学習課題」と「見方・考え方」が示されている。また、学習課題に対応した「確認」が設けられており、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を促すように構成されている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動や情報活用能力を育成する活動の充実 「深めよう」では、学習課題の理解を深めるため、見方・考え方を働かせる問いが示されている。また、必要な情報の読み取りなどの技能を高められるように「資料活用」が設けられている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な活動の充実 世界の諸地域、日本の諸地域では、導入→大観→主題学習・動態地誌学習→ふりかえりの流れの中で、単元全体や教科書全体で主体的で深い学びが実現できるよう、シンキングツールを体系的に設定されている。</p> <p>④他分野・教科・領域との関連及び探求的な活動の充実 章の導入ページで、小学校での学習内容が示されていたり、歴史的分野や公民的分野、道徳科と関連した教材が多数掲載されていたりする。</p>		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①構成・配列及び分量 2編2章「世界の諸地域」、3編3章「日本の諸地域」の構成が統一しており、学習がしやすくなるように学習内容が構造化されている。授業時数103時間で学習完結できるようになっている。</p> <p>②使用上の便宜等 地図・写真・グラフ等の図版類は、カラーユニバーサルデザインに対応した配色となっており、形や模様、線の種類など色以外の情報でも識別できるよう配慮されている。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【地図】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 701	3年 701
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫 P5・6の「この地図帳の活用方法」で一般図とテーマ図などの資料の特徴が示されたり、歴史的分野や公民的分野を学習する際の地図の活用が説明されたりしている。また、世界の一般地図では、国名や主要な都市名、自然地名などの基本的な情報を取り上げ、地域の特徴的をとらえやすくするため「注目したい記号」を示している。</p> <p>②地図活用を促すための工夫 SDGsなどの現代社会の諸課題の理解を促す特集ページが設けられており、特に環境問題や資源・エネルギー問題、人口問題、貧困問題、地域紛争や難民問題について扱う特集ページで深く学ぶことができるようになっている。また、巻末には、教科書での課題解決に活用しやすくするために「資料さくいん」が設けられている。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①構成・配列及び分量 地図をはじめ、グラフ・写真などの資料を多く掲載されている。世界の一般図と資料、日本の一般図と資料、統計と索引の三つのまとまりで構成されている。巻末には、統計10ページ、索引11ページが配分されている。(全192ページ)</p> <p>②使用上の便宜 カラーユニバーサルデザインに全対応した紙面で、ユニバーサルデザインフォントを多くの文字に採用し、文字を縁取りしたり、グラフでは線種で見分けがつくようにしたりして配慮されている。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【地図】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	46	発行者の略称	帝国
学年別の教科書番号	1年 702	2年 702	3年 702
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫 巻頭の5ページにわたって「地図帳の使い方」が掲載され地図帳の基本的な見方・使い方がわかりやすく解説されているため、自学自習の際に大変有用である。また、主体的に生徒が学べるように、計94カ所、全131問の問い「地図活用」が社会的な見方・考え方の視点に基づいて地理的技能が身につくように配慮されている。世界の一般図においては、日本の大きさと比較ができたり、同緯度・同経度・同縮尺の日本地図が掲載されたりするなどの配慮が随所に見られる。</p> <p>②地図活用を促すための工夫 環境問題等の今日的な課題をはじめ、持続可能な開発目標（SDGs）の観点に基づいた資料が豊富に掲載されており、資料図には、環境や防災マークが示されている。また、地域の姿や特色のわかる鳥瞰図も多数掲載されていたり、他分野でも地図帳が活用できるような資料が多く盛り込まれていたりする。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①構成・配列及び分量 世界は州別に、日本は地方ごとに構成されており、資料は地域の特色が偏らず理解できるよう、それぞれの地域の特色がわかりやすいように「一般図」→「資料図」という配列で構成されている。巻末の統計には9ページ、索引には12ページが配分されている。（全188ページ）</p> <p>②使用上の便宜等 左上にタイトル、左右上にページ番号、右端に州名や地方名を記したインデックスが設けられ、レイアウトの統一がなされていて、生徒が探しやすいうように配慮されており大変使いやすい。また、大判化されており地域的特色を大観しやすく、ユニバーサルデザインに配慮が見られる。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【 社会 】種 目【 歴史 】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1 年	2 年	3 年
	705	705	705

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①歴史的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末の「学習を振り返ろう」でキーワードになる語句を挙げ、それを説明させたり、年表に記入させたりする課題を設けている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に写真や絵などがあり、学習内容に興味をもたせる問いがふきだして書かれている。 ・単元の終わりに、学習内容を深く掘り下げるための資料がのせられている。 <p>③思考力・判断力・表現力を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章全体で課題解決的学習ができるように配慮されており、章を貫く問いである「探求課題」と「探求のステップ」が章の最初に示されている。 ・写真やグラフ、地図などの資料に「見方・考え方」「読み取る」「考える」「まとめる」などの資料を読み取る視点が記されている。
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成・配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1章「歴史へのとびら」では年表を扱い、歴史の見方・考え方や技能の習得を学習する。 ・そのあと、「古代、中世、近世、近代1、近代2、現代」と6部を学習する構成となっている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地理・公民や他教科とのつながりがある内容にマークが付いており、インターネットを使って関連ページが見られる。地・公にはQRコードも付いている。 ・本文ページは見開き2ページで、上半分と、左右5分の2程度が資料やコラムに割かれており、写真や図が大きく載せられている。奇数ページの下に年表スケール、偶数ページの下に学習後に取り組む課題が示されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用。

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【歴史】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年 706	2年 706	3年 706
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①歴史的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元のはじめのタイトルが、学習内容を象徴するような言葉になっている。 ・小学校で習った人物には写真にマークがつけられている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に大きな写真や絵などがあり、学習内容に興味をもたせる問いがふきだしで書かれている。 <p>③思考力・判断力・表現力を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き1時間の学習内容ごとに、「学習課題」が示され、まとめ活動として、「確認!」と、「表現!」が設けられている。 ・章末の「学習のまとめと表現」では、グループ活動が提示されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成・配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1章「歴史のとらえ方・調べ方」で、小学校で学習したことを振り返りながら、歴史への関心を高められるようにしている。 ・そのあと、「原始・古代、中世、近世、近代1、近代2、現代」と6部を学習する構成となっている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習用に、各章の扉に専用ウェブサイトアクセスできるQRコード・アドレスが表示されている。 ・見開き2ページで、上3分の1と、左右3分の1程度が資料やコラムに割かれている。タイトルをはさむ形で時代スケールと学習課題が表示されている。最後に「確認」「表現」と2段階の問いで学習をまとめるようになっている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【 社会 】種 目【 歴史 】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	46	発行者の略称	帝国
学年別の教科書番号	1年 707	2年 707	3年 707
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①歴史的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末の「学んだ事を確かめよう」で、各時代の出来事を順に並べて整理したり、地図で場所を確認したりする学習が設定されている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「タイムトラベル」では、その時代の様子がイラストでわかるようになっている。またイラストの中からそれぞれの場面を探す問題が設定されている。 ・大判の資料が豊富にあり、特に「ワイドなイラスト地図」を通して、外国の歴史や文化にも興味をもてられるようになっている。 <p>③思考力・判断力・表現力を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き1時間の学習内容ごとに、「学習課題」が示され、まとめ活動として、「確認しよう」と、「説明しよう」が設けられている。 ・各章末の、「章の学習を振り替えろう」では、章の学習で得た知識を生かして、単元全体の特色をまとめることができるような課題が提示されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成・配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1章「歴史のとらえ方と調べ方」では、世界とのつながりを意識した多面的・多角的に歴史を考察する視点を学習する。 ・そのあと、「原始・古代、中世、近世、近代1、近代2、現代」と6部を学習する構成となっている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページで、上3分の1と、左右3分の1程度が資料やコラムに割かれている。奇数ページに学習課題があり、偶数ページの右に年表インデックス、最後に「確認」「説明」と2段階の間いで学習をまとめるようになっている。 ・学習支援のコンテンツにつながるQRコードが、「タイムトラベル」「年表」「章の振り返り」に表示されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【 社会 】種目【 歴史 】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	81	発行者の略称	山川
学年別の教科書番号	1年 708	2年 708	3年 708
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①歴史的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードとなる重要語句が欄外に示されている。 ・細かい事象にも触れられている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域からのアプローチ」で7都市を取り上げ、地域を通しての歴史学習を紹介している。 ・地図とイラストで各地域の世界がまとめられており、世界の歴史と日本の歴史を重ねて見えるようになっている。 <p>③思考力・判断力・表現力を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元の導入の発問、ステップアップの課題、図版に添えられている発問など、各所に発問や課題が記されている。 ・「歴史を考えよう」では、課題や発問が用意されており、グループ活動を提示している。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成・配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1章「歴史との対話」では、年代の表し方や身近な地域の調査方法を学習する。 ・そのあと、「原始・古代、中世、近世、近代1、近代2、現代」と6部を学習する構成となっている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文ページは見開き2ページで、上または下3分の1と、左右3分の1程度が資料やコラムに割かれている。資料の一部には着目点を示唆する発問がついている。 ・本文の文字は小さく、文章量が多い。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【歴史】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	116	発行者の略称	日文
学年別の教科書番号	1年 709	2年 709	3年 709
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①歴史的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に「テーマ別さくいん」を設け、課題別に調べられるようにしている。 ・単元ごとにサブタイトルが付いており、学ぶ内容が端的に記されている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その時代をイメージできる大判の資料を最初に掲載している。 ・小学校で学習したことが確認できる連携コーナーが設けられている。 <p>③思考力・判断力・表現力を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1時間の学習内容ごとに「学習課題」「見方・考え方」「確認」が示されており、見通しをもって、学習に取り組めるように工夫されている。また、「深めよう」では、学習課題の理解を深めるための、問いが設けられている。 ・「チャレンジ歴史」では、複数の資料から歴史上のできごとや時代の変化について学ぶ課題が提示されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成・配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1章「私たちと歴史」では、小学校で学習したことを振り返りながら、歴史への関心を高められるようにしている。 ・そのあと、「原始・古代、中世、近世、近代1、近代2、現代」と6部を学習する構成となっており、その後に未来を構想する単元が入っている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文ページは見開き2ページで、上3分の1と、左右3分の1程度が資料やコラムに割かれている。奇数ページに学習課題につながる「見方・考え方」が、偶数ページの右に時代・世紀のスケール、理解を深めるための問い、理解を確かめるための問いが示されている。 ・ウェブページでデジタル資料が見られる資料に「デジタルマーク」が付いている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【歴史】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	227	発行者の略称	育鵬社
学年別の教科書番号	1年 710	2年 710	3年 710
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①歴史的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章に「このころ世界は」を設け、世界の歴史を背景に、日本の歴史をとらえるようにしている。 ・章扉の「海洋国家・日本の歩み」で各時代を象徴する船を取り上げている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章の初めの「鳥の目で見ると」で時代を大観させ、さらに「虫の目で見ると」で大判の資料を掲示し、資料の読み取りから、時代に興味・関心がもてるようになっている。 <p>③思考力・判断力・表現力を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き1時間の学習内容ごとに、「学習課題」が示され、各時間のまとめ活動として表現活動を求める課題が設けられている。 ・「歴史のターニングポイント」では、複数の資料から歴史上のできごとや時代の変化について学ぶ課題が提示されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成・配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1章「歴史への案内」では、小学校で学習したことを振り返りながら、歴史への関心を高められるようにしている。 ・そのあと、「原始・古代、中世、近世、近代1、近代2、現代」と6部を学習する構成となっている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文ページは見開き2ページで、上3分の1と、左右3分の1程度が資料やコラムに割かれている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【歴史】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	229	発行者の略称	学び舎
学年別の教科書番号	1年 711	2年 711	3年 711
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①歴史的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末の「歴史を体験する」では、インターネットや「地域の歴史を歩く」などの探究的な活動が示されている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元のはじめに、学習内容を象徴的な言葉で表現している。 <p>③思考力・判断力・表現力を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末の学習のまとめでは、地図や図版からまとめたり、班や学級で発表したりする活動が取り入れられている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成・配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歴史への案内」で年代の表し方や、地域の調べ学習の方法を学ぶようになっている。 ・「古代・中世・近世・近代1・近代2・現代」の6部を学習する構成になっている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4版で紙面が広い。 ・巻末に20ページの年表がつけられている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【公民】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年	2年	3年
	—	—	901

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①公民的事象の取り扱いの工夫、特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民の学習を進める上での基礎的な技能を身につける「スキル・アップ」が多く盛り込まれており、どのような技能を身につければよいのかアイコンでわかりやすく示している。学習者にとって、具体的な学習活動を想起しやすいつくりになっている。 ・「公民にアクセス」のコーナーで、学習内容をより深く学ぶための詳しい説明や関連する内容の紹介がなされている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対話的な学習活動を促す「みんなでチャレンジ」のコーナーが複数設けられている。題材は中学生にとって身近なものが多く、話し合い活動がしやすい。 ・見開きページで、学習内容が過不足なく扱われており、末尾に「チェック」「トライ」のコーナーがある。「チェック」は本文の抜き出しにより教科書内容が把握でき、学習者にとって取り組みやすい。 <p>③「思考力、表現力、判断力」を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きページに示されている「学習課題」は明快なものが多く、学習の方向付けをしやすい。 ・教科書中に複数の思考ツールの紹介がある。（例：ツールミン図式、Yチャート）思考を深めるとともに思考方法を身につける上でも効果が高い。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成と配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味関心をもたせる導入が章ごとに設けられており、展開部との関係性も保ちつつ主体的な学習が可能な構成になっている。 ・巻末の「用語解説」では専門的な用語だけでなく、実社会でたびたび目にするような今日的な用語も多数扱われている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料や図表が豊富に、かつ整理された状態で掲載されている。全ての資料に番号がついており、授業場面での使用がしやすい。 ・文字の大きさや書体が適切で読みやすい。また、本文は簡潔な表現ながらも内容が充実している。
----------------------------	---

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【公民】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年	2年	3年
	—	—	902

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>① 公的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障と日本経済に関する内容をひとつの章で取り扱っている。 ・ ページの下には学習内容と関連する「SDGs」が表示され、終章では「私の提案」を作成するなど、全体を通して「持続可能な未来」を意識した学習を進めることができる。 <p>② 生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習課題を明確にし、生徒が主体的に取り組めるように写真や図表を大きく分かりやすくしている。 ・ 「公民の窓」にふれることで授業への意欲関心を高めることができ、さらに章末の「読んで深く考えよう」では、発展的な学習が用意されている。 ・ 主体的に学習活動に取り組むために、資料についての問いかけや知識・技能の活用を意識した「見方・考え方」という課題が設定されている。 <p>③ 「思考力、判断力、表現力」を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「言葉で伝え合おう」では、まちづくりや裁判員裁判などの6つのテーマを扱っており、ディベートやプレゼンテーション、レポートの作成などの形式で表現活動が設定されている。 ・ 「学習のまとめと表現」では振り返りをし、学習内容を活用した説明を必要とする課題が設定されており、言語表現を養うことができる。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>① 単元の構成と配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障や日本経済に重点を置き、持続可能な社会を形成するための課題を考える構成となっている。 <p>② 表現・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 興味関心を高められる写真、図表が多く使用されており、配置もわかりやすい。 ・ 各章の導入のページには漫画やイラストを多用した親しみやすい資料が用意され、学習内容に対する興味、関心がわくような構成になっている。
----------------------------	---

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【公民】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	46	発行者の略称	帝国
学年別の教科書番号	1年	2年	3年
	—	—	903
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①公民的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校および地理・歴史の学習と関連がある項目については、キーワードを欄外に設け、学習内容を既習事項と関連付けることができるような工夫が施されている。 ・我が国の国土や歴史に対する愛情や自国を愛し、平和と繁栄を図ることや自国や他国の文化を尊重することの大切さを自覚できるように工夫されている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実社会に興味を持たせるために臨場感のある資料を導入に使っている。また、社会参画の意識を高めるためにそれぞれの単元で具体事例を豊富に取り入れ、生徒の学びに向かう態度を高める構成になっている。 ・各項目ごとの学習課題とそれに対する「確認しよう」と「説明しよう」が設定されており、1時間ごとのまとめと振り返りができる構成になっている。 ・各章の終わりには学習事項を確認するためのページがあり、知識のまとめを学習者自身でできるようになっている。 <p>③「思考力、判断力、表現力」を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分野ごとに現実の社会に即した学習課題が設定されており、課題を追究するための様々な観点を持った資料が提示され、根拠のある資料分析をすることによって他者に対しても自分の考えを発表できるよう工夫されている。 ・各章の終わりにある学習事項の確認ページでは知識の確認だけでなく、思考力・判断力・表現力を養うためのステップが設定されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量 使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成と配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「現代社会」「政治」「経済」「国際」の配列になっており、最後の「国際」では中学社会の総まとめとして「持続可能な社会」の実現を目指して諸問題を考察・解決し、「卒論」として論述できるような構成になっている。 <p>②表現・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフや地図、表において識別しやすい色を使うなどの配慮がなされている。 ・イラストを適宜配置しており、学習意欲を高めるのに役立っている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【公民】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	116	発行者の略称	日文
学年別の教科書番号	1年	2年	3年
	-	-	904

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①公民的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権, 平和, 防災・減災, 環境・エネルギー, 伝統と文化などについて多様な題材を取り上げている。 ・ページ下部に公民的事象に関連する地理や歴史の学習内容が紹介されており, ふり返りながら学習を深められるようになっている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が主体的に学習に取り組むために, 「見方・考え方」で学習課題の手がかりが示されている。章末には発展的な学習として「アクティビティ」や「学習の整理と活用」という復習課題が設定されている。 ・見開き左上段に学習課題が示されている。学習課題について考える手助けとなるチャート表などを「シンキングツールマーク」で示している。巻末に用語解説と類似用語集が記されている。 ・学習を支援するものとして, 世界地図や年表, 法令集, 用語解説, 類似用語集が掲載されている。 <p>③「思考力, 判断力, 表現力」を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きページの最後にある「確認」では, 学習課題に対する自分の考えを説明する問いが設定されている。 ・「情報スキルアップ」では, 統計データやグラフの読み方や使い方, 新聞の読み方と伝え方などの情報活用能力の向上に必要なテーマが紹介されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量, 使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成と配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きページの構成が「学習課題→本文→確認コーナー」になっており, 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着をねらいとした学習活動や自分の考えを説明させる問いが提示されている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な社会のしくみを具体的にイメージできるように図版を豊富に掲載している。大判紙面を生かしたビジュアルで, 多彩な図版を活用した知識の定着を図る構成となっている。
----------------------------	--

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【公民】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	225	発行者の略称	自由社
学年別の教科書番号	1年	2年	3年
	-	-	905
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①公民的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族愛，愛郷心，愛国心について見開き2ページを使っており，詳しく学習できるようになっている。 ・日本国憲法の成立，原則，改正問題について，それぞれ見開き2ページを使っており，現行憲法について詳しく学習できるようになっている。 ・憲法学習の順番が，国民主権→基本的人権の尊重→平和主義となっている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末の「学習のまとめ」では，自己評価と重要語句の確認が記されている。 ・「ミニ知識」や「もっと知りたい」を細かく導入し，学習課題を深める工夫がなされている。 ・「やってみよう」に主体的な学習を促す課題が示されており，学習者が意欲をもって課題に取り組むことができる工夫がなされている。 <p>③「思考力，判断力，表現力」を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章の「アクティブに深めよう」では，グループ活動の形式を用いて，与えられたテーマについて自分なりの考えを発表する活動が設定されている。 ・章末の「学習の発展」や「アクティブに深めよう」では，文字数を示し，文章でまとめる課題が設定されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量，使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成と配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習課題」→「本文」→学習内容を振り返る「ここがポイント」の展開で記されている。 ・終章に17ページをあて，レポートからプレゼンテーションまでの手順や論文の書き方，ディベートのやり方について実践例をあげて扱っている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書上部に資料が集められ，本文横に補足説明が記載されている。 ・重要語句はゴシック太文字で記している。 ・イラストを適宜使用しており，学習意欲を高めるのに役立っている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【社会】種目【公民】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	227	発行者の略称	育鵬社
学年別の教科書番号	1年	2年	3年
教科書番号	—	—	906
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①公民的事象の取り扱いの工夫・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章の最初には、小学校との関連内容や章で学ぶ課題について記されている。 安全保障、憲法改正、日本人拉致問題、領土問題について、それぞれ2ページ以上を使っており、詳しく学習できるようになっている。 防災教育や情報化については、現代社会の理想と現実が分かる資料を用い、現実主義の視点から記述をしている。 <p>②生徒の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章の冒頭に「入り口」のコーナーが設けられており、学習内容の趣旨をとらえさせる工夫がされている。 各章末に「学習のまとめ」があり、重要語句や学習内容の確認問題が用意されている。 「学習を深めよう」のコーナーでは、発展的な学習内容が用意され、「TRY!」では主体的な学習を促す課題が設定されている。 <p>③「思考力、判断力、表現力」を育成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各項の右下に「鉛筆マーク」があり、学習課題に対する自分の考えを表現する課題が設定されている。 各章末では言語活動を行うテーマが設定されており、「スキルアップ」では発言の仕方、ロールプレイング、ディベートの方法が紹介されている。 		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①単元の構成と配分の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章の導入には「入り口」、章末には「これから」が設けられ、それぞれ言語活動が設定されている。 「なぜ公民を学ぶのか」と「公民について」が3ページにまとめられている。 <p>②表記・レイアウトの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文を囲むようなかたちで写真や図・表などの資料が豊富に配置されている。 判別しやすい色の使用や表示の工夫をしている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【数学】種目【数学】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 801	3年 901

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされていること 「基本の問題」には、学び直しができるよう章内で関連する問題の見出し、ページ、問題番号が示されている。巻末には、既習の基本的な知識及び技能を確認できる折込ページ「学びのつながり」が設定されている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実していること 「深い学び」のコーナーでは、問題を見だし、論理的に考えられるよう、ページの側注に問題解決の過程が段階的に示されている。「学びをふり返ろう」では、学習を振り返って他者と話し合ったり自らの考えをまとめ直したりするための視点が示されている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること 「問」の側注には、巻末の「補充の問題」の関連ページと問題番号が示されており、各章の学習内容を繰り返し練習するための問題が掲載されている。「章の問題B」には、「活用の問題」が発展的な学習として取り上げられている。</p> <p>④他教科、総合的な学習の時間及び特別活動との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実していること 巻末の「数学の自由研究」には、他教科や日常生活と関連した課題が示されており、取組成果をレポートにまとめ発表するなど、数学を用いた探究的な活動内容が示されている。各課題のページ右上には、関連する教科名が示されている。</p> <p>⑤我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実していること 「数学の窓」や問題の挿絵に、金沢駅の鼓門等、日本古来の建築物や伝統模様を取り上げられている。また、伊能忠敬やガリレオの落下の実験や業績について紹介されている。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等 各節において、考えさせたり振り返らせたりしたい内容を示した上で「Q」に関連する具体的な問題を取り上げる構成になっている。「問」における出題では、直前の「例」と似た問題にはマークが付されている。また、まちがい例を基に正しく直し、説明させる問題が設けられている。また、QRコードが巻頭にあり、「D」マークで示された場面において関連したシミュレーションや動画視聴、他教科の教科書の紙面を見ることができる。</p>
----------------------------	--

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【数学】種目【数学】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	4	発行者の略称	大日本
学年別の教科書番号	1年 702	2年 802	3年 902

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされていること 導入が丁寧に扱われており、章の内容にスムーズに移行できる流れになっている。また、節の番号ごとに「めあて」が示してあり、この節で何を学ぶかが明確に分かるようにしてある。「例」の後には「Q」が設定してあり、基礎基本の定着に結び付く流れになっている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実していること 章末に「力をのばそう」があり、知識技能を活用する問題、自ら考えたことをまとめ表現する問題がバランスよく出題されている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること 補充的な学習ができる「章をふり返ろう」が章末に、「補充問題」が巻末に、発展的な学習ができる「総合問題」が巻末に設定されており、基礎的な問題から発展的な問題まで、それぞれの実態に応じた学習が家庭でも取り組めるようになっている。</p> <p>④他教科、総合的な学習の時間及び特別活動との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実していること 章末に「活用・探求」、巻末に「MATHFUL」があり、他の教科に関連付けられた問題や日常生活に結び付いた話題が掲載されており、横断的総合的な学習や探究的な学習ができるようになっている。</p> <p>⑤我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実していること 東京オリンピックのエンブレムをデザインした野老朝雄氏やドイツの数学者ライプニッツ氏などに関する話題が取り上げてあり、現代生活との結びつきをコラムや挿絵で掲載されている。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・系統的な構成であり、色使い、レイアウト等、視覚的に捉えやすい印象である。また、「ふり返ろう」では、振り返る視点とともに、自己チェックを記入する欄が設けられている。 ・目次では、関連のある単元で色分けがしてあり視覚的に分かりやすく示してある。巻末には「まとめ」が掲載されており、小冊子を作りコンパクトに携帯できるよう構成されている。
----------------------------	--

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【 数学 】種目【 数学 】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	11	発行者の略称	学図
学年別の教科書番号	1年 703	2年 803	3年 903
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされていること 「どんなことがわかったかな」には、学習内容を生徒が確認できるポイントが示されており、学習内容の確認ができる構成である。「確かめよう」には、関連する問題を扱ったページと問題番号の表記があり、復習しやすくなっている。数と式領域では、「計算力を高めよう」のページが設けられており、基礎的・基本的な技能が身に付くような構成である。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用 の能力を育成する活動の内容が充実していること 各単元の導入問題や「Question」では、挿絵の登場人物の対話を通して、問題について考えるための要点が示されている。また巻末の折込ページにペンで書き込みができる「アイデアボード」が掲載されており、言語活動を意識して学習を進められる構成である。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的 な学習が促される創意工夫がなされていること 各章末のまとめの問題では、基本、応用、活用に分けている。また、学びを振り返ることができるコーナーがあり、自己チェックできる観点が設けられている。巻末に設定した各学年の学習では、基礎・基本の問題には印を付け、習熟度に応じて取り組めるようになっている。</p> <p>④他教科、総合的な学習の時間及び特別活動との関連や実生活の場面への活用、探究的 な活動の内容が充実していること 各章に活用問題があり、数学の有用性を実感できる内容となっている。巻末の「さらなる数学へ」では、日常的な事象を取り上げた問題が示されている。また、SDGsの17の目標が紹介されており、それらの目標と関連付けた探究的な活動の内容を全学年で取り上げられている。</p> <p>⑤我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他 国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実していること 巻頭の「数学見つけた!!」には、日本や世界の伝統的な建築物が紹介されており「数学の力」には、伝統的なものづくりの内容が示されている。巻末の「さらなる数学へ」では、数学の歴史や伊能忠敬の測量などについて紹介し、現代数学とのつながりについて解説している。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等 本文中では、学習の流れの中で自然に出てくる生徒の問いを、側注として「おしえて」で明示し、リンクページ先の「Tea Break」で説明している。各学年の巻末に折込ページ「プログラミング学習を体験してみよう」が掲載されている。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【数学】種目【数学】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年	2年	3年
	704	804	904
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎・基本的な知識技能の確実な定着を図るための工夫がなされていること 「基本の問題」の解き方を振り返ることができる「例題」が提示されている。要点を振り返ることができる「学習のまとめ」が章末に設定されている。また、学習した知識、技能の確認をするための問いかけ文が記載されている。</p> <p>②知識・技能を活用し、論理的に考え、判断し、表現する力を育成する言語活動や情報活用の内容が充実していること 活用問題には、「問題解決の考え方」「発展的考え方」など各々の考え方や過程が具体的かつ段階的に示されている。また、その過程には、数学的な考え方の具体的な内容が、注釈として提示されている。</p> <p>③補充的、発展的な学習が自主的、主体的に学校や家庭で取り組めるような内容が充実していること 「補充問題」は、基本的な問題が集約されており、問題に沿って振り返ることができる例題が紹介されている。「数学の広場」には、発展的な問題の提示と考え方の流れや高等学校へのつながりがわかりやすく記されている。</p> <p>④他教科等との関連や日常や社会における生活場面への活用、探究的な活動内容が充実していること 各章の扉絵では、学習内容と結びつく生活場面が紹介され、実際に仕事で活用している人のコラムなども掲載されている。また、「数学の記号や式を英語で読む」など、他教科との関連付けが示されている内容もある。</p> <p>⑤我が国、他国各々の郷土・文化を理解、尊重する態度を養い、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う学習活動が充実していること 葛飾北斎やパルテノン神殿など、自他国ともに活用されている教材が提示され、国の文化に興味、理解が持たれるような紹介がされている。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等 「学びのマップ」では、既習内容との結びつきなどが丁寧にまとめられている。「数学的な考え方」では、具体的な問題例が示されている。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【数学】種目【数学】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	61	発行者の略称	啓林館
学年別の教科書番号	1年 705	2年 805	3年 905

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされていること 巻末に「もっと練習しよう」が設けられており、繰り返し練習ができるよう、関連するページと問題番号が標記されている。また、章末問題に「学びをたしかめよう」「学びを身につけよう」があり、既習事項がわかるように見出しとページ番号が記載されている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実していること 「説明しよう」「話し合おう」「まとめよう」では、学んだことを表現し、他者と話し合う言語活動が設けられている。また数学を用いた問題解決では、問題場面、状況整理、問題設定、解決の見通し、新たな発見を促すなど問題解決の過程が挿絵とともに示されている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること 「自分から学ぼう編」には、学習した内容の補充的な問題や発展的な問題が掲載されている。「学びのあしあと」では、取組の日付や自らの理解の状況等を自主的に記録できるように構成されている。</p> <p>④他教科、総合的な学習の時間及び特別活動との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実していること 「学びをいかそう」では、各章の学習内容を身のまわりで役立つ題材が紹介されており関連する教科名や仕事などの活用場面が示されている。「数学ライブラリー」では、数学的に考えることで見えてくる事柄などが紹介されている。</p> <p>⑤我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実していること 日本の伝統的な模様である市松模様や矢絨模様が紹介されている。日本発祥のミウラ折りと人工衛星との関係について触れられている。数学の偉人として、ユークリッドやガリレオの業績について紹介されている。</p>
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>巻頭から始まる「みんなで学ぼう編」と巻末から始まる「自分から学ぼう編」で構成されている。「みんなで学ぼう編」における活用型の問題の側注には、「自分から学ぼう編」の関連する題材名とページ番号が示されているなど相互に活用を促すレイアウトに構成されている。また、QRコードが随所に示され、学習に役立つ情報や参考になる情報を見ることができる。</p>

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【数学】種目【数学】

1 研究委員氏名

2 報告

発行者の番号	104	発行者の略称	数研
学年別の教科書番号	1年 706, 707	2年 806, 807	3年 906, 907
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされていること 用語の説明が丁寧でヒントやポイントを会話文形式で示してあり、視覚的に捉えやすいレイアウトになっている。また、「例」の後に基本的な内容の「問」が設定されており、基礎基本の定着が図れる構成になっている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実していること 「やってみよう」「調べよう」「考えよう」が設定されており、知識技能を組み合わせで考えたり、多面的に考察し表現したりする力を問う内容が出題されている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること 章末に補充的な学習ができる「問題A」、章末や巻末に発展的な学習ができる「問題B」「チャレンジ編」が出題されており、個の実態に応じた学習が家庭でも取り組める設定になっている。別冊「探求ノート」には、生徒の自主的な取組を促す発展的な学習の題材が掲載されている。</p> <p>④他教科、総合的な学習の時間及び特別活動との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実していること 章の導入では、日常生活や実社会に基づいた題材が取り上げられており、数学と実生活の場面への活用が結びつくように構成されている。また、巻末の「数学旅行」では、数学に関する興味深い題材が取り上げられており、深く考えたり様々な事象と関連付けて問題解決を図ったりすることができるようになっている。</p> <p>⑤我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実していること 日本独自の数学「和算」や数学書物「塵劫記」古代ギリシャの数学者ユークリッドやピタゴラスなど、日本や世界の伝統や偉人にまつわる題材やコラムが掲載されている。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等 章の導入は興味関心を引く題材が紹介されており、節の題材は章とは別の題材が設定されていることがある。巻末の「学びの自己評価」には、学習全体を通して自己の学びを客観的に振り返ることができるチェック欄が設けられている。表紙は光沢があり、デザインが華やかでいてシンプルである。目次はすっきりとしたデザインで色の統一感があり、別冊表記もある。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【数学】種目【数学】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	116	発行者の略称	日文
学年別の教科書番号	1年 708	2年 808	3年 908
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎基本の確実な定着を図るために内容の充実や創意工夫がなされていること 既習事項を確認することができるように、問いが「確かめよう」として記載されている。また、基本の定着のために章末に「基本の問題」が設けられており、振り返りができるように、章内の見出しとページ番号が示されている。</p> <p>②知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容が充実していること 「学び合おう」では、身近な事柄を題材とし、見通しを立てて考え、話し合っ問題解決できるよう、段階的に示されている。また巻末の「対話シート」は「学び合おう」と対応しており、情報を整理し、言語活動の補助となるよう図や表が記載されており振り返りの記入欄も設けられている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること 巻末の「補充問題」では、基本的な問題が小問6程度で構成されており、章内のページ番号と関連する例題や問題番号が記載されている。また巻末の「とりくんでみよう」や巻末の「活用の問題」は発展的な問題であり、自主的に取り組めるよう解答例も掲載されている。</p> <p>④他教科、総合的な学習の時間及び特別活動との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実していること 巻末の「数学を仕事に生かす」「暮らしと数学」では、実生活で数学が生かされている様子が示されている。「数学研究室」では他教科や生活・高校数学につながる探究的な内容が掲載されている。</p> <p>⑤我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実していること 表紙裏のカラー写真で、和傘や江戸切子と「立体」、スイスのケーブルカーと「傾き」、など伝統文化や他国の文化にも触れている。また伊能忠敬の測量を導入で使用し、数学と関連付けている。</p>		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>各章の最初に、前学年までの既習内容「次の章を学ぶ前に」があり、基本的な問題を確認できるように構成されている。巻末の索引に英語表記がある。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【理科】種目【理科】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 801	3年 901

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①図表・文章表現が適切で、理解しやすい基礎・基本の確実な定着を図るための工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探求学習的に観察・実験が進むように右ページに操作があり、結果等は次ページで、観察・実験の手順を見ているときは伏せてある。 ・章末問題の前に学習内容の整理のページがあり、ページが示してあるので生徒がまとめやすい。 <p>②観察・実験が適切で、その結果を自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動や情報活用能力を育成する活動内容が充実していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動が随所に入っている。・Dマーク等でウェブのページが使える。 ・別の実験方法が適宜示してある。 <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「科学の本棚」や「つながる科学」などで、発展的な内容が示されている。 ・星座早見盤や前線の付録が生徒の興味を引く。・学びを生かして考える項目がある。 <p>④日常生活や既習事項との繋がりや他教科との関連が意識されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つながる科学」で数学・社会など他教科とのつながりがいっくら紹介されている。 <p>⑤日本や世界の環境保全や発展に繋がる意識が育つような内容が充実している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年終章でSDGsの記載あり。・1年火山噴火と地震の災害が適宜示されている。 ・各地の支援に関わる施設の情報(ジオパーク)が良い。訪ねようと思う生徒も。 ・環境エネルギーについて適切な表現がなされている。
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①学習しやすいように、小単元が系列的に配列され、全体の分量及びその配列が指導上適切である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦長のため、観察・実験の操作手順が縦に記載され、見やすい。 ・QRコードは目次のところにまとめて示されている。 ・科学の歴史の漫画が、難しいことを親しみやすく示している。 ・1年：生物⇒物質⇒光音力⇒火山地震地層　・2年：化学変化⇒生物の体⇒気象⇒電流 ・3年：イオン⇒遺伝⇒運動⇒天体⇒食物連鎖・自然と人間 <p>②生徒が使用するにあたり、配慮が為されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真や図にユニバーサルデザインが意識されている。

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【理科】種目【理科】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	4	発行者の略称	大日本
学年別の教科書番号	1年 702	2年 802	3年 902

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①図表・文章表現が適切で、理解しやすい基礎・基本の確実な定着を図るための工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読みやすいフォントが使われている。 ・基本的に観察・実験は図で示してある。適宜写真が使われている。 ・情報量が適切である。 ・広げた紙面の大画像は、生徒の興味を高めている。 ・同心円を用いた溶け方の図など、写真を用いてわかりやすい。 <p>②観察・実験が適切で、その結果を自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動や情報活用能力を育成する活動内容が充実していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動が章末にまとめられている。 <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末資料の説明が充実している。・QRコードが、巻頭、巻末に示されている。 ・読解力を求める問題が章末にまとめられている。 <p>④日常生活や既習事項との繋がりや他教科との関連が意識されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「暮らしの中の理科」で日常生活とのつながりが示されている。 ・「ことば」の項目で、語句の意味や単位の意味を解説している。 <p>⑤日本や世界の環境保全や発展に繋がる意識が育つような内容が充実している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害はSDGsの内容で紹介されている。 ・防災の内容が充実している。 ・日本の伝統文化の技術について内容や写真が充実している。
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①学習しやすいように、小単元が系列的に配列され、全体の分量及びその配列が指導上適切である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校との繋がりが、2ページにわたり記載されており充実している。 ・「思い出そう」も随所に示されている。 ・B5版の本の大きさは、生徒にとって使いやすいサイズである。 ・1年：生物⇒物質⇒光音力⇒火山地震地層　・2年：化学変化⇒生物の体⇒電流⇒気象 ・3年：運動⇒遺伝⇒食物連鎖⇒イオン⇒天体⇒自然と人間 <p>②生徒が使用するにあたり、配慮が為されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字のルビや文章量が適切である。・図写真のレイアウトがシンプルで分かりやすい。

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【理科】種目【理科】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	11	発行者の略称	学図
学年別の教科書番号	1年 703	2年 803	3年 903
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①図表・文章表現が適切で、理解しやすい基礎・基本の確実な定着を図るための工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察・実験が左右にゆったり示しされている。・この時間の課題が的確に示されている。 <p>②観察・実験が適切で、その結果を自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動や情報活用能力を育成する活動内容が充実していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験の前の話し合い活動「気づき、課題、仮説」の流れが随所に入っている。 ・実験の危険回避が「ストップ」マークで見やすい。 ・実験を終えての話し合い活動の場が適宜設けられている。 ・QRコードが充実しており、投影して授業にも使える。 <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発展の内容が興味深い。有効数字、誤差などの説明が丁寧である。 ・Can Do Listで目標が再確認ができる。 <p>④日常生活や既習事項との繋がりや他教科との関連が意識されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びを日常に生かしたら」や巻頭の「なぜ理科を学ぶの？」で日常生活や職業とのつながりが配慮されている。 <p>⑤日本や世界の環境保全や発展に繋がる意識が育つような内容が充実している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年巻頭の温暖化の写真のインパクト、災害防止の折り込みが良い。 ・2年巻頭、3年終章でSDGsの記載が充実している。 ・各地の支援に関わる施設の情報(学校外で調べよう)が良い。 		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①学習しやすいように、小単元が系列的に配列され、全体の分量及びその配列が指導上適切である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの交換にアイデアボードは、ホワイトボードとして使えるアイテムになっている。 ・小学校のどこで学んできたかの表示されている。 ・1年：生物⇒物質⇒光音力⇒火山地震地層　・2年：化学変化⇒生物の体⇒電流⇒気象 ・3年：運動⇒遺伝・食物連鎖⇒イオン⇒天体⇒自然と人間 <p>②生徒が使用するにあたり、配慮が為されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真のインパクトが強く印象的に示している。災害防止の折り込みが良い。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【理科】種目【理科】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年 704	2年 804	3年 904
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①図表・文章表現が適切で、理解しやすい基礎・基本の確実な定着を図るための工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ルビが振ってあり、オレンジ色の用語や大きなフォントが見やすい。 基礎技能が整理してまとめてある。 <p>②観察・実験が適切で、その結果を自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動や情報活用能力を育成する活動内容が充実していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「チャレンジ実験」が多く、多様な実験方法を提供している。 写真の背景がカットされ、必要な部分が見やすい。 <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻頭にQRコードがあり「まなびリンク」でつながっている。 自由研究のやり方が明示されている。 <p>④日常生活や既習事項との繋がりや他教科との関連が意識されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ハローサイエンス」で日常や、他教科、高校へのつながりが意識されている。 数学との関連にマークを付けて紹介している。 <p>⑤日本や世界の環境保全や発展に繋がる意識が育つような内容が充実している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害のページが充実し、SDGsの記載がある。 終章で、ジオパークの紹介がある。 		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①学習しやすいように、小単元が系列的に配列され、全体の分量及びその配列が指導上適切である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学習前の私」「学習後の私」で学習後の自身の変容を感じられるようにしている。 「要点チェック」で振り返りがしやすい。 小学校との繋がりが章ごとに示してある。 1年：生物⇒物質⇒火山地震地層⇒光音力 2年：化学変化⇒生物の体⇒気象⇒電流 3年：イオン⇒遺伝⇒天体⇒運動⇒食物連鎖・自然と人間 <p>②生徒が使用するにあたり、配慮が為されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物カードなどの付録教材が充実している。 イラストがわかりやすく適切で、実験がまとめやすい。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【理科】種目【理科】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	61	発行者の略称	啓林館
学年別の教科書番号	1年 705	2年 805	3年 905

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①図表・文章表現が適切で、理解しやすい基礎・基本の確実な定着を図るための工夫がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横長紙面に、観察・実験の操作手順が縦に流れるので、見やすい。必要なときは左ページから操作の説明が始まる。 ・探求学習的に観察・実験が進むように右ページに操作があり、結果等は次ページで伏せてある。 ・写真が多く、大きくきれいで印象深い。 <p>②観察・実験が適切で、その結果を自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動や情報活用能力を育成する活動内容が充実していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験の課題から仮説・結果・考察の話し合いがサポートされている。 ・4枚表裏の見開きミシン目で探Qシートがついている。QRコードと合わせて用いることができ、探究活動の流れがわかりやすい。 <p>③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードが多くあり、自主的な調べ学習に取り組むことができる。 ・章末問題が充実している。 ・「ラボ」が随所にあり、発展的な情報が充実している。 <p>④日常生活や既習事項との繋がりや他教科との関連が意識されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広がる世界・科学コラム」で最新の研究結果や生活との関連が示されている。 ・小学校との繋がりを写真で示している。 <p>⑤日本や世界の環境保全や発展に繋がる意識が育つような内容が充実している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsやESDの記載が充実している。 ・火山噴火や地震の災害などの項目が、写真を使って分かりやすい。
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①学習しやすいように、小単元が系列的に配列され、全体の分量及びその配列が指導上適切である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物カードなどの付録教材が充実している。 ・単元の扉で、他学年での繋がりが記載されている単元がある。 ・1年：生物⇒火山地震地層⇒物質⇒光音力 ・2年：生物の体⇒気象⇒化学変化⇒電流 ・3年：遺伝⇒天体⇒イオン⇒運動⇒食物連鎖・自然と人間 <p>②生徒が使用するにあたり、配慮が為されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で学ぶ見通しが示され、学んだあとのリトライなどで繋がっている。

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【音楽】種目【音楽(一般・器楽)】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年 701, 751	2年 801, 751	3年 802, 751
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎・基本の習得, 主体的, 対話的, 創造的な活動のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びのユニット」では教材ごとに学習する題材名や音楽の要素が記され, 見通しをもった学びができるように工夫されている。 ・教材ごとに活動内容, 新たに学習する用語や記号がわかりやすく記され, さらに関連する教材を示すことで学びを深める工夫がされている。 ・鑑賞教材での楽譜の記載が充実している。 ・「まなびリンク」のQRコードがあり, 教科書に沿って基礎から補充発展までの学習を主体的に行うことができるような工夫がある。 ・自分の考えや話し合ったことをわかりやすく記録する欄が多く設けられており, 主体的・対話的に学び合う活動ができるように工夫されている。 <p>②我が国や他国の音楽文化について理解を深め, 尊重する態度を育てるための内容の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の自然や四季の美しさが感じ取れる楽曲として設定されている歌唱教材が「日本の歌 みんなの歌」として示されている。我が国の伝統音楽については, 実際に使用されている楽器や床本, 各楽器を口唱歌を用いて演奏するための家庭式縦譜などが示されている。 <p>③音楽で生活を豊かにするための自主的な学習を促す工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽的な見方や考え方を学び, 個人の価値意識を尊重しながら, 自然や文化, 生活や社会における音楽の背景や働きを理解し, 自主的な音楽活動に関心が持てるような資料や内容を掲載している。 <p>(2) 構成・配列及び分量, 使用上の便宜等</p> <p>①教材の分量, 配分及び内容, 程度の配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には教材の歌詞や写真, 作曲者の自筆譜や説明が掲載されている。 ・音楽文化の共通性と固有性を考えるように設定されたページがあり, 様々な音楽を理解するために協働: 的な学習を通して音楽に関わる言語表現力を伸ばすように工夫されている。 <p>②レイアウト (楽譜, 写真, 挿絵, 説明文) 等の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UD (ユニバーサルデザイン) フォントやCUD (カラーユニバーサルデザイン) を取り入れ, 多彩な情報を写真や説明文で掲載している。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【音楽】種 目【音楽（一般・器楽）】

1 研究委員氏名

2 報告

発行者の番号	27	発行者の略称	教芸
学年別の教科書番号	1年 702, 752	2年 803, 752	3年 804, 752
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎・基本の習得, 主体的, 対話的, 創造的な活動のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容をまとめた表では, 見通しをもって学習に取り組める工夫がされている。 ・教材ごとに学習目標, 活動内容, 新たに学習する用語や記号がわかりやすく示し, さらに「音楽を形作っている要素」を文言で記載して言語活動につなげられるようにしている。 ・「音楽を形作っている要素」をまとめたページが各学年に掲載され, 学習の定着が図られている。 ・QRコードを使った音声や動画などの情報から, 補充的, 発展的な学習を深めることができるようになっている。 ・「深めよう音楽」などではキャラクターの吹き出しを使い, 手順にそって学習を進めることで, 主体的対話的で深い学びができる工夫がされている。 <p>②我が国や他国の音楽文化について理解を深め, 尊重する態度を育てるための内容の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の自然や四季の美しさが感じ取れる楽曲として設定されている歌唱共通教材が「心の歌」として示されている。民謡, 長唄など我が国の伝統的な歌唱については「演奏者からのアドバイス」が取り上げられ, 実際に表現する際のポイントが示されている。 <p>③音楽で生活を豊かにするための自主的な学習を促す工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年に応じたテーマを設け, 音楽と生活や社会, 文化との関わりや価値を意識して考え, 徐々に視野を広げられるように内容や楽曲が選択され, 興味関心を促すような資料が掲載されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量, 使用上の便宜等</p> <p>①教材の分量, 配分及び内容, 程度の配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には, 音楽家や音楽に携わっている方のメッセージが掲載されている。 ・歌唱, 創作, 鑑賞教材の配分は適切で, 学びのサポートのための資料やワークシートなどの配置が程よく掲載されている。 <p>②レイアウト (楽譜, 写真, 挿絵, 説明文) 等の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UD (ユニバーサルデザイン) フォントの使用や視認性の高い紙面の工夫など, 分かりやすく見やすい紙面となっている。 ・興味関心やイメージを引き出すための資料や写真が, 楽譜の大きさとバランスよく配置されている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【美術】種目【美術】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	9	発行者の略称	開隆堂
学年別の	1年	2・3年	
教科書番号	701	801	
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎的な知識技能を活用し、表現する力・情報活用能力を育成するための工夫 各学年の巻末に知識・技能の習得を助ける資料ページがあり、造形的な見方や考え方などを培うことができ、学習を深めたい生徒やつまずいた生徒にも対応した資料になっている。また、美術に関する知的財産権や肖像権について配慮すべき内容も掲載されている。QRコードを通して、制作の手順やポイント、用具の使い方の動画や教科書掲載の美術館には全てのリンクが張られており、生徒の「もっと知りたい」意欲にも応えられるように工夫されている。</p> <p>②主体的に学習に取り組ませるための工夫 学びの意義や価値について、鑑賞では学習のいろいろな職業に就いている人からの言葉が載っている。それぞれの単元に学習のポイントが示され、思考のヒントとなっている。双葉マークに発想・構想のヒントが示されている。それぞれの題材にQRコードが提示してある。</p> <p>③他教科との関連や我が国の美術文化を尊重し、国際社会への理解を深めるための工夫 カリキュラム・マネジメントの推進に役立つように、他教科との関連を図り学ぶことができる内容にマークをつけている。また、美術と社会のつながりを捉えられる美術史年表ページがあることで、過去から現代までの日本美術や文化と世界の美術の流れを関連させながら学ぶことができるようになっている。</p>		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①構成・配列及び分量 各領域・各題材のつながりを意識して学習しやすいように、各領域のはじめに扉ページを設けて、このあとの学習に見通しと意義をもたせる構成になっている。</p> <p>②使用上の便宜 色覚の個性に対応して、紙面の配色の工夫や文章を意味のまとまりごとに改行することで個別に配慮が必要な生徒だけではなく、すべての生徒に文章の意味が捉えやすく工夫されている。また、様々な文章で使われる漢字について、総ルビで対応しており、教科書内で使用するほとんどの書体に、ユニバーサルデザインフォントが採用されている。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【美術】種目【美術】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	38	発行者の略称	光村
学年別の教科書番号	1年	2・3年	
	702	802	
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>① 基礎的な知識技能を活用し、表現する力・情報活用能力を育成するための工夫 「学習を支える資料」が巻末にまとめられており、造形要素や表現技法などの基礎的な知識技能が身につくように工夫されている。そして、題材の随所にQRコードを掲載し、技法動画や音声ガイド、360度動画など授業をさらに深めるための工夫がなされ、Webサイトにもリンクしている。また、全国の生徒作品も約200点見ることができ、授業での作例の提示にも役立つと思われる。</p> <p>②主体的に学習に取り組ませるための工夫 表現「みんなの工夫」生徒の制作過程を詳しく紹介し、自分の表現に生かせるように工夫されている。また、書き込みができるトレーシングペーパーが綴じ込まれていたり、より本物に近い感覚で見られるように紙質が工夫されていたり、実感的に理解できる工夫がされている。さらに、巻末の資料には形や色彩など、生徒が取り組みやすい具体例を示すことで、生徒の制作意欲を掻き立てるものになっている。</p> <p>③他教科との関連や我が国の美術文化を尊重し、国際社会への理解を深めるための工夫 題材の随所に、他教科とのつながりを示すコラムを設け、他教科とどうつながるのか実感をもって理解できるようになっている。また、2・3年の教科書には、47都道府県全ての伝統工芸を紹介するページも設けられている。</p> <p>日本の文化である浮世絵では葛飾北斎が大きく取り上げられ、日本の伝統文化とジャポニスムへの流れから、国際社会とのつながりがわかる工夫がされている。</p>		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>① 構成・配列及び分量 授業の流れに即した紙面構成で、「表現」と「鑑賞」を関連づけて指導をすることができるようになっている。また、QRコードのWebコンテンツが充実している。</p> <p>② 使用上の便宜等 美術2・3で1冊にまとめることにより、2年と3年との学習内容が柔軟に対応できるように工夫されている。また、弱視の生徒の学習上の負担を減らすために読みやすく拡大され、文字の大きさや書体、図版のサイズなど工夫されている。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【美術】種目【美術】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	116	発行者の略称	日文
学年別の教科書番号	1年 703	2・3年上 803	2・3年下 804
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎的な知識技能を活用し、表現する力・情報活用能力を育成するための工夫 制作の技法の紹介では基礎的な部分をしっかりとおさえた作業手順が紹介されている。鑑賞をする際にもQRコードを取り入れ、動画での解説やインタビュー、360度回転して作品をみることができるようになっており、紙面との併用や、家庭学習にも使用できるように工夫されている。また、表現や鑑賞の活動の中で動画を編集する技法の説明を紹介し、情報機器の活用を通して情報活用能力の育成を図れるようにしている。</p> <p>②主体的に学習に取り組ませるための工夫 生徒が自ら主題を生み出し表現できるように、身近な対象を扱う題材や、制作活動がさらに深まるコラム、アイデアスケッチなど発想・構想のヒントが随所に掲載されている。また、掲載作品も作品を体感できる原寸大図版で、より実物の作品鑑賞に近い体験が得られるように工夫されている。</p> <p>③他教科との関連や我が国の美術文化を尊重し、国際社会への理解を深めるための工夫 カリキュラム・マネジメントの充実を図れるように、生徒の学びの広がりや知識のつながりにも配慮しながら教科等横断して活用しやすい事例や題材が取り上げられている。また、多方面で活躍されている方々を掲載し、中学生に向けたメッセージやキャリア教育に関連する題材を通し、生徒が美術の力を幅広くとらえて将来に生かせるように構成されている。</p>		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①構成・配列及び分量 3学年の発達の段階を踏まえて、系統立てられた題材構成で生徒の資質・能力をさらに高め、各学年でのきめ細かい学習指導ができるように配慮がなされている。</p> <p>②使用上の便宜 インデックスの色や、フォントが見やすく、ユニバーサルデザインに配慮がなされている。また、題材に関する巻末資料が技法・色彩・鑑賞に分けて掲載されており、教師の授業準備の負担軽減にもつながる。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【保健体育】種目【保健体育】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 701	3年 701

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎・基本の確実な定着を図るための内容の充実や工夫がなされ、自ら考え、判断し、表現する力を育む内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題を解決するために、資料を見る箇所がわかりやすく示されており、考えながら知識が定着するよう工夫されている。 ・「学習のまとめ」では、基礎・基本の定着がしやすいよう工夫されている。 <p>②主体的に学習に取り組む態度を養う工夫がなされ、実生活の場面への活用や探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに目標が明記されていることと、「見つける」という導入があることにより学習内容がはっきりとし、主体的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。 ・発展的な学習ができるように「発展」のマークが設けられており、個々の興味や関心に応じて、主体的に学習を深めやすくなっている。 ・各単元の「広げる」では、学習した内容を実生活につなげやすいよう工夫されている。
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①内容は系統的に構成されており、全体の分量及びその分配は、指導上適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健編が前半、体育編が後半になるよう配列されており、保健編が全44項目、体育編は全9項目で構成されている。 ・教科書内はユニバーサルデザインフォントや、キーワードはゴシック体のUDフォントを使用されており、読みやすさに十分配慮されている。 ・鮮明なイラストや、本文を補足するような凡例や資料が豊富に提示されている。 <p>②目次・索引・凡例・諸表、その他使用上の便宜についてよく考慮されており、出典なども必要に応じて示されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の使い方や、学習の仕方が詳しく示されている。 ・目次と同じページに巻頭・巻末資料、章末資料などが詳しく掲載されている。

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【保健体育】種目【保健体育】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	4	発行者の略称	大日本
学年別の	1年	2年	3年
教科書番号	702	702	702
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎・基本の確実な定着を図るための内容の充実や工夫がなされ、自ら考え、判断し、表現する力を育む内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」では、資料を見て、自分を振り返ったり、みんなで話し合ったりする場面設定がされており、使いやすく考えやすい。 ・「学習のまとめ」では、重要な言葉がまとめられており、ウェブサイトでまとめの問題ができるよう工夫されている。 <p>②主体的に学習に取り組む態度を養う工夫がなされ、実生活の場面への活用や探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに目標が明記されていることと、「つかもう」という導入があることにより、学習内容がはっきりとし、主体的な学習に取り組みやすい工夫がされている。 ・「活用して深めよう」では、実生活を振り返り、具体的に考えられる問いになっている。 ・章末の「学びを生かそう」では、学習したことを普段の生活に生かすことができるように具体的な内容を取り上げている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①内容は系統的に構成されており、全体の分量及びその分配は、指導上適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育編が前半、保健編が後半になるよう配列されており、保健編は全40項目、体育編は全9項目で構成されている。 ・教科書内はユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・鮮明なイラストや、本文を補足するような凡例や資料が豊富に掲載されており、学習意欲を引き出すよう工夫されている。 <p>②目次・索引・凡例・諸表、その他使用上の便宜についてよく考慮されており、出典なども必要に応じて示されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の使い方や、学習の仕方が詳しく示されている。 ・目次のページには必要な項目だけが提示されているため索引しやすい。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【保健体育】種目【保健体育】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	50	発行者の略称	大修館
学年別の教科書番号	1年 703	2年 703	3年 703
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎・基本の確実な定着を図るための内容の充実や工夫がなされ、自ら考え、判断し、表現する力を育む内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「きょうの学習」では、2つのめあてが示されており、本時に学ぶ内容が分かりやすい。 ・「学習のまとめ」では、本時の内容を確認できるとともに、自分の生活を振り返ったり、考えたりするよう工夫されている。章のまとめでは、観点別に問題が分けられており、分かりやすく工夫されている。 <p>②主体的に学習に取り組む態度を養う工夫がなされ、実生活の場面への活用や探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに目標が明記されていることと、「課題をつかむ」という導入があることにより、学習内容がはっきりとし、主体的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。 ・Q&A健康相談コーナーやリラクセーションの方法などが紹介されており、実生活に生かしやすいよう工夫されている。 ・「コラム」、「保健の窓」、「体育の窓」などの資料が紹介されており、個々の興味や関心に応じて学習を深めやすくしている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①内容は系統的に構成されており、全体の分量及びその分配は、指導上適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育編が前半、保健編が後半になるよう配列されており、保健編が全48項目、体育編が全9項目で構成されている。 ・教科書内はユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ・鮮明なイラストや、本文を補足するような凡例や資料が豊富に掲載されている。 <p>②目次・索引・凡例・諸表、その他使用上の便宜についてよく考慮されており、出典なども必要に応じて示されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の使い方や、学習の仕方が詳しく示されている。 ・目次と同じページに巻頭・巻末資料、特集資料などが詳しく掲載されている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【保健体育】種目【保健体育】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	224	発行者の略称	学研
学年別の教科書番号	1年 704	2年 704	3年 704
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①基礎・基本の確実な定着を図るための内容の充実や工夫がなされ、自ら考え、判断し、表現する力を育む内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まとめる・深める」では、授業で習った知識を生かし、学習のまとめや振り返りが行いやすいよう工夫されている。 ・章のまとめでは、キーワードがまとめられており、問題の量も適切で、基礎・基本の定着がしやすいよう工夫されている。 <p>②主体的に学習に取り組む態度を養う工夫がなされ、実生活の場面への活用や探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに目標が明記されていることと、「課題をつかむ」という導入があることにより、学習内容がはっきりとし、分かりやすい。 ・「情報サプリ」や「探求」マークで、学習をより深めるためのアドバイスがされている。 ・章末資料には、「探究しようよ!」というコーナーが設けられ、学んだ内容が実生活につながりやすくなっている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①内容は系統的に構成されており、全体の分量及びその分配は、指導上適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育編が前半・保健編が後半になるよう配列されており、保健編が全35項目、体育編が全9項目で構成されている。 ・見出しや本文に、判別しやすいユニバーサルデザインフォントを使用している。また、色覚に特性がある生徒に配慮したカラーユニバーサルデザインも採用されている。 ・鮮明なイラストや、本文を補足するような凡例や資料が豊富に掲載されている。 <p>②目次・索引・凡例・諸表、その他使用上の便宜についてよく考慮されており、出典なども必要に応じて示されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の使い方や、学習の仕方が詳しく示されている。 ・資料の出典が分かりやすく明記されている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【技術・家庭】種目【技術・家庭】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 701	3年 701
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>① 基礎的・基本的な知識が理解でき、技能を身につけることができるように配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊富な写真資料を利用することで、生徒が視覚的に理解しやすいように工夫されている。 各自で知識の定着が確認できるように、「まとめよう」や「自己評価」の欄が設けられている。 QRコードを用いることで、実習に必要な基礎技能を動画で確認することができる。 <p>② 主体的に学習に取り組む工夫がされており、他教科などとの関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> Dマークコンテンツを利用することで、他教科の教科書の紙面が確認でき、容易に連携が図れるよう配慮されている。 各ページに「技術の工夫」「生活メモ」が掲載され、また活動の欄を設け、生活や社会における問題解決の工夫が示されている。 実習例のページに「私の工夫」「私のオリジナル」というコーナーがあり、生徒が主体的に取り組みやすい工夫がされている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>① 内容は系統的に構成され、分量は指導上適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭分野の教科書に関しては、小学校の学習内容からの関連性を高めるために、指導内容の順番を工夫している。 導入、展開、まとめで構成されており、見開き1ページにまとめられている。 <p>② 目次・索引など使用上の便宜についてどのように考慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 索引ページだけでなく、用語解説が掲載されている。 ページの右端に爪となる色帯を施し、技能や実習のページを探しやすく配慮されている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【技術・家庭】種 目【技術・家庭】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	6	発行者の略称	教図
学年別の教科書番号	1 年 702, 703	2 年 702, 703	3 年 702, 703
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>① 基礎的・基本的な知識が理解でき、技能を身につけることができるように配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊富な写真や図を使い、細かく説明することで、視覚的に理解しやすい工夫がされている。 重要な語句が色付けされており、基礎的・基本的な知識を押さえやすいよう配慮されている。 実習例の各ページにQRコードがあり、実習に必要な基礎技能を動画で確認することができる。 <p>② 主体的に学習に取り組む工夫がされており、他教科などとの関連や実生活の場面への活用や、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「話し合ってみよう」「考えてみよう」「やってみよう」「もっと知ろう」などが充実しており、主体的に学習に取り組む工夫がされている。 実習例のページに、「センパイのアレンジ」「私のアレンジ」というコーナーがあり、生徒が主体的に取り組む工夫がされている。 各章末に「スゴ技」や「センパイに聞こう！」などコーナーを設け、進路や将来を考えるきっかけになるよう工夫されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>① 内容は系統的に構成され、分量は指導上適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業を作りやすい配慮として、各ページが「見つける」→「学ぶ」→「振り返る」という流れで構成されている。 <p>② 目次・索引など使用上の便宜についてどのように考慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎技能を別冊のハンドブックにまとめたり、料理の付録シールを付けたりすることで、生徒が興味をもって学習に取り組めよう工夫されている。 文字が大きく濃いため見やすい。 各編が色分けされており、目的のページを探しやすい。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【技術・家庭】種目【技術・家庭】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	9	発行者の略称	開隆堂
学年別の教科書番号	1年 704, 703	2年 704, 703	3年 704, 703

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>① 基礎的・基本的な知識が理解でき、技能を身につけることができるように配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実物大の写真やイラストを使用したり、作業の内容や方法を作業目線の写真で表したりすることで、視覚的に理解しやすいように配慮されている。 ・随所にQRコードが記載されており、作業方法などの動画等をデジタルコンテンツで確認できるよう工夫されている。 ・学習内容に対して「参考」という見出しで資料が記載されており、補充的な学習に繋がるよう工夫されている。 <p>② 主体的に学習に取り組む工夫がされており、他教科などとの関連や実生活の場面への活用や、探究的な活動の内容が充実しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各編の学習のまとめのページに「学びを深めよう」という活動を設けることで、語句の確認だけでなく、学習内容を用いた探究的な活動につながると考えられる。 ・題材の導入部分に「話し合ってみよう」などのコーナーを入れることで、主体的・対話的な学びへ促すよう工夫されている。 ・「課題」や「生活に生かそう」というコーナーに具体例が載っており、課題解決学習に取り組みやすい。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>① 内容は系統的に構成され、分量は指導上適切であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの実習例を載せることで、時数に応じて適切な題材を選択できるよう配慮されている。 <p>② 目次・索引など使用上の便宜についてどのように考慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ページ右上に道具などの写真を紹介した爪見出しがついている。 ・各ページ下部に豆知識として、知っておきたい内容や情報が掲載されている。 ・必要な内容を入れながらも、重さに配慮し軽く作られている。
----------------------------	--

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【外国語】種目【英語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の教科書番号	1年 701	2年 801	3年 901
観 点 別 の 特 徴	<p>(1)内容の特徴・表現</p> <p>①主体的・自主的な学びについて 効果的な学習方法が身につくように英語学習のポイントを押さえる、「学び方コーナー」を設定し、単語の覚え方、意見の述べ方を扱っている。また、学年、学期、单元ごとにゴールを明示し、目標と評価の一体化が図られている。QRコードからアニメーション付きの音声を視聴することによって目的や場面、状況を想像させることができる。</p> <p>②知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力を育む言語活動について それぞれのUnitにおいて、そこで扱う文法事項を折り込んだPreviewが設定されており、单元末のUnit Activityでは複数の技能・領域を組み合わせたペア・グループ活動などで思考力・判断力・表現力を統合的に養うことができる仕組みになっている。</p> <p>③小中高の接続について 1年生の1学期あたりまでは、中学校での新出単語とは別に小学校で学んだ単語を一覧表で確認することができる。3年生の教科書の裏表紙に示してあるCAN-DOリストの中に高校の学習で学ぶことが示されている。</p> <p>④題材について 地球市民としての心を育む題材、日本の伝統・文化を見つめなおす題材、異文化や国際社会について知る題材、今日的課題(道徳、人権、防災・安全など)に向き合う題材が取り上げられている。</p>		
	<p>(2)構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①言語材料の配列について 巻末を中心に配置されているWord Roomで表現活動に活用できる語彙が示されている。第1学年後半に感嘆文、第2学年全体を通して5つの文型、そして第3学年前半に現在完了進行形、原形不定詞、後半に仮定法が配置されている。</p> <p>②構成と資料について 本課教(Unit)は1年12、2年8、3年7である。Mini Activity(技能ごとの活動)、Unit Activity(技能統合活動)がStage Activityへとつながる。巻末には全学年の4技能5領域ごとのCAN-DOリストが掲載されている。A4版。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【外国語】種目【英語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	9	発行者の略称	開隆堂
学年別の教科書番号	1年 702	2年 802	3年 902
観 点 別 の 特 徴	<p>(1)内容の特徴・表現</p> <p>①主体的・自主的な学びについて 「とびら」では、学習指導要領の3観点に沿ったGoalを設定し、何が身についたかを自己評価できる。「英語のしくみ」では学んだことを整理できる。QRコードから音声を聴くことができる。</p> <p>②知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力を育む言語活動について 各単元のScenesでは簡単な、聞く・話す・書く活動が設定されており、それを用いて表現の導入ができる。Thinkで理解を深めた後にRetellで本文内容の要点をとらえ再現し、Interactでは、それまでに得た知識を活用しながら自己表現できる内容の設定となっている。各学年3つのProjectではスピーチ活動や即興でのやりとりをする力が身につくような仕掛けがなされている。</p> <p>③小中高の接続について 1年生の教科書のはじめにあるGet Readyのページでは、聞き取りやフォニックスを中心に学習することができる。3年生では長文を多く取り入れ、心に訴える題材と、読解をサポートする設問で読む力を育成する内容になっている。</p> <p>④題材について 日本の伝統や文化に関する題材、異文化・国際理解に関する題材、自然科学に関する題材、SDGsに関連した題材(環境問題、人権問題、AI)が取り扱われている。</p>		
	<p>(2)構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①言語活動及び言語材料の配列について 巻末のWord Webで言語活動に活用できる語彙が示されている。第2学年後半に現在完了進行形、第3学年全体で5つの文型と前半に原形不定詞、後半に仮定法過去が配置されている。</p> <p>②構成と資料について 本課数(Program)は、1年10、2年8、3年7である。巻末には、4技能5領域ごとのCAN-DOリストが掲載されている。切り離して活用できるアクションカードも掲載されている。AB版。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【外国語】種目【英語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	15	発行者の略称	三省堂
学年別の教科書番号	1年 703	2年 803	3年 903
観 点 別 の 特 徴	<p>(1)内容の特徴・表現</p> <p>①主体的・自主的な学びについて 辞書の活用や自律学習をサポートする参考資料が配置されている。QRコードで単語や本文を聴くことができる。</p> <p>②知識・技能を活用し,思考力・判断力・表現力を育む言語活動について 各単元においてGETで習得した知識をUSEのRead, Speak, Writeなどで活用できるような構成となっている。Take Action! では日常での場面が取り上げられ,ロールプレイなどの活動を通じて即興でのやりとりができるような表現例が示されている。</p> <p>③小中高の接続について 1年生の教科書では,レッスンに入る前に小学校で学んだ単語を使用し,コミュニケーション活動ができるページが組み込まれている。また1年間を通して,中学校での新出単語とは別に小学校で学んだ単語一覧表をレッスンごとに確認できる。3年生では,思考力・判断力・表現力を養う言語活動の充実により,高校英語にも対応できる。</p> <p>④題材について Language around the World, Lives around the World, Think about the World, Learn about the Worldを4つの柱にしている。日本の伝統文化,世界平和,人種差別問題,環境問題,国際協力などが題材として取り上げられている。</p>		
	<p>(2)構成・配列及び分量,使用上の便宜等</p> <p>①言語材料の配列について 巻末には,日常生活についての表現活動に活用できる「いろいろな単語」が掲載されている。第2学年に現在完了形(継続・経験・完了),第3学年に現在完了進行形,仮定法過去,原形不定詞が配置されている。文法シラバスが前倒しになり,第3学年ではより複雑な表現を学ぶよう設定されている。</p> <p>②構成と資料について 本課数(Lesson)は,1年8,2年7,3年7である。巻末には該当学年のCAN-DOリストが掲載されている。ペアや即興でやりとりするための「ロールプレイシート」がある。本課で活用できるAudio Scriptも掲載されている。AB版。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【外国語】種目【英語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年 704	2年 804	3年 904
観 点 別 の 特 徴	<p>(1)内容の特徴・表現</p> <p>①主体的・自主的な学びについて Tipsコーナーで英語を運用するさまざまな技能に関わるルールやコツをとりあげている。また、How to Studyで学習方法のアドバイスを提示している。QRコードで本文のみの音声聞くことができる。</p> <p>②知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力を育む言語活動について 各単元が3つのPartで構成されていて、その後Review, Task, Grammarで語彙や文法事項の定着を図る仕組みとなっている。Taskでは本文とは異なる英文を聞いて話す・書く活動へと統合的な活動が行えるようになっている。Projectではそれまでに習得した知識・技能を活用しながら自身の思考・判断を加え、グループで協働学習に取り組んで課題を達成する場面設定となっている。</p> <p>③小中高の接続について 1年生の教科書では、ビンゴゲームやすごろくなど、楽しく小学校英語の復習ができるSpringboardがある。また発展的読み物Further Readingにより、読む力を育成することができ、高校英語にも対応できる。</p> <p>④題材について 世界と日本を知る題材(日本の名所や文化・伝統)、日常生活から社会への視野を開く題材(職業観、ピクトグラム)、未来をつくる知性と完成を育む題材(世界で活躍する日本人)、SDGs(環境問題、貧困問題、平和)を取り上げている。</p>		
	<p>(2)構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>①言語材料の配列について 日常生活についての表現活動に役立つUseful Expressionsが掲載されている。現在完了進行形・仮定法・原形不定詞はすべて第3学年に配置されている。</p> <p>②構成と資料について 本課数は、1年9、2年9、3年7である。巻末に全学年のCan-Do自己チェックリストが掲載され、活動用カードの付録がある。全学年に復習用赤シートが綴じられている。AB版。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【外国語】種目【英語】

1 研究委員氏名

2 報告

発行者の番号	38	発行者の略称	光村
学年別の教科書番号	1年 705	2年 805	3年 905
観 点 別 の 特 徴	(1)内容の特徴・表現		
	<p>①主体的・自主的な学びについて 1年「やってみよう。」2年「見つけよう。」3年「続けていこう。」と各学年の発達段階に応じたテーマを設定している。QRコードで場面絵を見たり、本文の音声を聴いたりすることができる。</p> <p>②知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力を育む言語活動について 各Unitの右ページには、学んだ文法事項についての聞く・話す・書く活動が設定されており、繰り返し活用をすることによって学習補強ができるようになっていいる。各単元末には深い学びを通じて思考・判断・表現の力をつけるためのGoalが設定されている。学年ごとに3回用意されているYou Can Do It!ではグループ内でのやりとりや協同学習ができるようになっていいる。また、帯教材のLet's Talkが付録されている。</p> <p>③小中高の接続について 1年生の冒頭にあるLet's Be Friends!では、小学校で学習した英語の基本表現が復習できるようになっており、小学校でどのようなことを学んだのかがわかりやすくまとめられている。3年生ではYour Coach4英語のトレーニングを続けていこうのページを設け、長期的な目標を持ちながら中学校の学習を終えた後も継続的に英語の学習に取り組めるようなアドバイスをしている。</p> <p>④題材について グローバルな見方、考え方を育む多様な題材が取り上げられている。異文化理解、安全・防災、郷土・伝統文化、環境問題、人権、平和、国際協力に関する題材を取り上げている。</p>		
	(2)構成・配列及び分量、使用上の便宜等		
	<p>①言語材料の配列について 巻末には表現活動に活用できるActive Wordsが配置されている。受動態が第2学年の終わりに配置され、第3学年の始めに復習するために、再度受動態が配置されている。現在完了進行形、仮定法、原形不定詞は第3学年に配置されている。</p> <p>②構成と資料について 本課数(Unit)は、全学年8である。該当学年のCAN-DO Listが掲載されている。A B版。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【外国語】種目【英語】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	61	発行者の略称	啓林館
学年別の教科書番号	1年 706	2年 806	3年 906
観 点 別 の 特 徴	<p>(1)内容の特徴・表現</p> <p>①主体的・自主的な学びについて Unitの目標, Partの目標を明示し, 生徒が何ができるようになるかを意識しながら, 主体的に学習を進めることができる。ペアワークやグループワークなどを通して, 主体的・対話的な学習が進められる。QRコードで単語の音声を聴くことができる。</p> <p>②知識・技能を活用し, 思考力・判断力・表現力を育む言語活動について Unit全体の目標とPartごとの目標が明確に書かれており, それを意識しながら聞く・話す・書くなどの各活動に入りやすい構成である。Express Yourselfでは, 5領域を統合的に扱えるような社会的な話題について自分の意見を述べる活動の設定がなされている。</p> <p>③小中高の接続について 1年生の教科書のはじめにあるLet's startでは聞き取り活動を通して英語の音に慣れたり, 小学校でならった会話表現を復習したりすることができる。3年生の教科書の巻末に基本文や会話表現のまとめ, 不規則動詞変化表, 符号の使い方や数の読み方を掲載し, 高校への橋渡しができるようになっている。</p> <p>④題材について 外国, 日本, 今世界で起こっていること, 人間の営みについて知ることができる題材が取り上げられている。24の国・地域の生活習慣や文化を扱っている。</p>		
	<p>(2)構成・配列及び分量, 使用上の便宜等</p> <p>①言語材料の配列について 表現活動に活用するために, 各PartのTool Boxや巻末のWord Boxに語彙表現が配置されている。 現在完了進行形, 原形不定詞, 仮定法は第3学年に配置されている。</p> <p>②構成と資料について 本課数(Unit)は, 1年10, 2年8, 3年6である。どの学年にも3年次終了時点でのCAN-DOリストが巻末に掲載されている。AB版。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【特別の教科】種 目【道徳】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	2	発行者の略称	東書
学年別の	1年	2年	3年
教科書番号	701	801	901
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①道徳的価値の理解を図るための、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の短所に目を向ける題材、他者の良い所から自分の良さにも気付く題材、他者の生き方を通して自分の生き方を考える題材が取り上げられている。 <p>②自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、物事を多面的・多角的に考えることのできる教材内容の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各題材に自分の考えや気付きなどをメモできる「つぶやき」コーナーが設けられている。 ・各題材末に、題材から考える問いと自分の事として考える問いが示されている。 <p>③「言語活動」「問題解決的な学習」や「道徳的の行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法や学習形態等の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役割演技などを取り入れた学習ができる「Action!」のページがあり、教科書に書き込めるようになっている。 <p>④身近な地域やわが国の伝統、文化、人物等に係る題材、情報モラル等、現代的な課題に関わる題材の取り上げ方の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年の「萩野公介」、第3学年の「小平奈緒」等、直近のアスリートの親しみやすい題材がある。 ・国や郷土の伝統や文化に関わる題材として、宮島の杓子、秋田の竿燈祭、隅田川の花火と灯ろう流しなどが取り上げられている。 <p>⑤生徒の興味・関心・意欲を高め、自主的・自発的に学習したり、道徳科の時間以外に家庭等で活用したりできるような教材や学習活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストからいじめを考える題材や、漫画形式の題材がある。 ・題材で学んだことを広げる「Plus!」のページが設けられている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全28題材と5付録題材で構成されている。 ・巻末に「心情円」や「ホワイトボード用紙」が掲載されている。 ・3学年とも「いじめ」と「いのち」については複数の時間をかけて指導できる構成になっている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【特別の教科】種目【道徳】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	17	発行者の略称	教出
学年別の教科書番号	1年 702	2年 802	3年 902

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①道徳的価値の理解を図るための、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の良さを伸ばし夢に近づくために大切なことを考える題材、生きがいのある人生を考える題材、他者の生き方を通して自分らしい生き方を考える題材が取り上げられている。 <p>②自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、物事を多面的・多角的に考えることのできる教材の内容の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各題材末に、考えを広げ深める手がかりとして、「学びの道しるべ」のコーナーが設けられている。各学年の巻頭にも、考え話し合い、学びを深めるための道徳の学習の進め方が6つの視点で示されている。 <p>③「言語活動」「問題解決的な学習」や「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法や学習形態等の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物が判断を迫られる場面が中心となる教材、異なる立場からの考えや意見を取り上げた教材など、問題解決的な学習がどの学年にも設定されている。また、役割演技を取り入れたり、日々の体験を想起して話し合ったりする教材もどの学年にも設置されている。 <p>④身近な地域やわが国の伝統、文化、人物等に係る題材、情報モラル等、現代的な課題に関わる題材の取り上げ方の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉原千畝、野村萬斎など、今日の社会を作り上げてきた人々や、現在活躍している人が取り上げられている。また、生命の尊さ、いじめや差別のない社会、情報モラル、環境問題、社会参画など現代的な課題についても、どの学年にも設置されている。 <p>⑤生徒の興味・関心・意欲を高め、自主的・自発的に学習したり、道徳科の時間以外に家庭等で活用したりできるような教材や学習活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まなびリンク」が複数設置されている。リンク先の情報を活用することができ、知識を深めたり視野を広げたりすることができるよう、設置されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間35時間分の題材として、30題材と5補充題材が取り上げられている。 ・全学年を通して、「いじめに立ち向かう」「生命の尊さ」のテーマで複数の題材が連続で示されている。
----------------------------	---

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【特別の教科】種目【道徳】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	38	発行者の略称	光村
学年別の教科書番号	1年 703	2年 803	3年 903
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①道徳的価値の理解を図るための発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各題材の最初に「道徳の授業を始めよう!」という題材で、道徳を学ぶ意味等について考えられるようになっている。 各学年の最後には、年間の内容を振り返る時間が設けられている。 題材名とともに内容項目が示してありその時間の狙いがわかりやすくなっている。 動画や画像などを利用することができるよう、QRコードが題材ごとに掲載されている。 <p>②自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、物事を多面的・多角的に考えることのできる教材内容の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 「考えよう」でめあてに迫った後、「見方を変えて」で、多面的・多角的に考えられるよう切り口を変えた問いが設定されている。 <p>③「言語活動」「問題解決的な学習」や「道徳的行動に関する体験的な学習」等の多様な学習方法や学習形態等の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年とも、役割演技を通して実感を持って道徳的価値について考えを深めていく「てびき」が用意されている。 <p>④身近な地域やわが国の伝統、文化、人物等に係る題材、情報モラル等、現代的な課題に関わる題材の取り上げ方の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本作家ヨシタケシンスケさんによる描きおろし作品が、各学年ともに設定されている。また、付録の中に日本の郷土玩具、日本各地の世界遺産、日本の先駆者が設けられている。また、SNSとの付き合い方に触れた教材を設けるなど、情報モラル等を考えることができる教材が設定されている。また、「ひろげよう」のコラムを設け、いじめ問題などの「現代的な課題」について主体的に取り組むことができるような頁が設けられている。 <p>⑤生徒の興味・関心・意欲を高め、自主的・自発的に学習したり、道徳科の時間以外に家庭等で活用したりできるような教材や学習活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 「てびき」のなかで「ひろげよう」「つなげよう」が設けられ、他教科や日常生活の中で学びが深められたり、行動につなげられたりできるように設定されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年間を3つのシーズンに分け、複数の教材で一つのテーマに迫ることができるよう、ユニットが組まれている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【特別の教科】種目【道徳】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	116	発行者の略称	日 文
学年別の教科書番号	1 年 704, 705	2 年 804, 805	3 年 904, 905
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①道徳的価値の理解を図るための、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主題名を最初に示してあり、何について考えたらよいかポイントを絞りやすい。 ・自分の良さを生かして生きるために大切なことを考える題材、人間が見せる苦悩や強さ、気高さを見つけ、人間としての生き方を考える題材が取り上げられている。 <p>②自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、物事を多面的・多角的に考えることのできる教材内容の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材末の「考えてみよう」で題材に照らし合わせながら考える問い、「自分に+1」でこれからの自分にどう生かせるかを考える問いがある。 ・「プラットフォーム」の頁で、さらに考えを深められるような問いがある。 <p>③「言語活動」「問題解決的な学習」や「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法や学習形態等の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材に関連する役割演技や疑似体験をしたり、問題について議論をしたりすることを通して考えを深める「学習の進め方」の頁が設けられている。 <p>④身近な地域やわが国の伝統、文化、人物等に係る題材、情報モラル等、現代的な課題に関わる題材の取り上げ方の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国や郷土の伝統や文化に関わる題材として、ふろしき包み、奈良筆、震災から復活した郷土芸能などが取り上げられている。また、情報モラルに関する題材とコラムが各学年で取り上げられている。 <p>⑤生徒の興味・関心・意欲を高め、自主的・自発的に学習したり、道徳科の時間以外に家庭等で活用したりできるような教材や学習活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を他の教科や活動とつなげ、考えや視野を広げるコラムとして「プラットフォーム」の頁が設けられている。専用サイトに参考となる資料の掲載を示すPCマークが題材名の下に付されている。 		
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間35時間分の題材として35題材が取り上げられている。 ・教科書と別冊「道徳ノート」で構成されている。 ・全学年を通して、「いじめと向き合う」「よりよい社会と私たち」のテーマで複数の題材が連続で示されている。 		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【特別の教科】種目【道徳】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	224	発行者の略称	学研
学年別の教科書番号	1年 706	2年 806	3年 906
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①道徳的価値の理解を図るための、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫 ・自分の長所や好きなどころを考える題材、夢を叶えるために大切なことを考える題材、自分の生き方について考える題材が取り上げられている。</p> <p>②自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、物事を多面的・多角的に考えることのできる教材内容の工夫 ・題材末に考えを広げて多様な見方を促すための「考えよう」の問いが設けられている。</p> <p>③「言語活動」「問題解決的な学習」や「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法や学習形態等の工夫 ・教材から生徒自らへの「問い」を見つけ、課題や問題に対して主体的に向き合えるよう「4つのステップ」が設けられている。その中で活動的な学習を通して考える「深めよう」の頁が、複数設けられている。また、問いに対する考えを整理したり、役割演技を取り入れたりした「クローズアッププラス」が示されている。</p> <p>④身近な地域やわが国の伝統、文化、人物等に係る題材、情報モラル等、現代的な課題に関わる題材の取り上げ方の工夫 ・イチロー、上野由岐子など現在、様々な分野で活躍している人や、後世に名を遺した偉人たちの生き方に触れる教材が、どの学年にも設置されている。また、いじめを始め、「情報モラル」「食育」「キャリア教育」など、現代的な課題が取り上げられている。</p> <p>⑤生徒の興味・関心・意欲を高め、自主的・自発的に学習したり、道徳科の時間以外に家庭等で活用したりできるような教材や学習活動の工夫 ・学校行事や部活動等、身近な題材が取り上げられている。また、題材に関連した資料等が「クローズアップ」に掲載されている。</p> <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <p>・目次に続き、4つの視点および主題ごとの教材一覧が示されている。また、学年ごとにテーマが設定され、複数教材でユニットが構成されている。また、AB判という大きな判型で視覚的にゆったりとした紙面構成となっている。</p>		

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【特別の教科】種目【道徳】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	232	発行者の略称	廣あかつき
学年別の教科書番号	1年 707, 708	2年 807, 808	3年 907, 908

観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①道徳的価値の理解を図るための、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年の最初に「道徳の時間とは」が掲載されており、今後どのように学んでいけばよいかが示されている。 自分の弱さを見つめ、自分らしさについて考える題材、自分の個性を輝かせるために心がけることを考える題材、向上心について考える題材が取り上げられている。 判断に迷ったり、考えさせられたりする題材が多い。 <p>②自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、物事を多面的・多角的に考えることのできる教材内容の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各題材末には「考える・話し合う」が設定され、「学習の手がかり」が示されており、何について考えていけばよいかが明確に示されている。 <p>③「言語活動」「問題解決的な学習」や「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法や学習形態等の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 題材末の「考える・話し合う」の中の「学習の手がかり」を参考にしながら、問題解決的な学習や体験的な活動に取り組むことができる題材が各学年に配置されている。 <p>④身近な地域やわが国の伝統、文化、人物等に係る題材、情報モラル等、現代的な課題に関わる題材の取り上げ方の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1学年には「安藤百福」、第2学年には「三浦知良」、第3学年には「松井秀喜」等、生徒の親しみやすい人物が題材として取り上げられている。 巻末には、情報モラル・いじめ・持続可能な社会を考えることなどの現代的な課題に関するコラムが各学年で取り上げられている。 <p>⑤生徒の興味・関心・意欲を高め、自主的・自発的に学習したり、道徳科の時間以外に家庭等で活用したりできるような教材や学習活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳ノートには、毎時間の「学習の記録」を書く部分があり、「心に残っている授業の記録」も書けるようになっている。 各題材末に先人や著名人の名言が掲載されており、道徳的諸価値のさらなる理解を促したり生き方について考えを深めたりすることができる。 題材名の下に専用サイトから情報を得られる「インターネット」のマークが付されている。
	<p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> 全35題で構成されている。 教科書と別冊「道徳ノート」で構成されており、教科書は指導順に道徳ノートは内容項目順に配列されている。

令和3年度使用中学校教科書研究報告書

教科【特別の教科】種目【道徳】

1 研究委員氏名



2 報告

発行者の番号	233	発行者の略称	日科
学年別の教科書番号	1年 709	2年 809	3年 909
観 点 別 の 特 徴	<p>(1) 内容の特徴・表現</p> <p>①道徳的価値の理解を図るための、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の良さを伸ばすことを考える題材、自分の将来を見つめどう変わるべきかを考える題材、先哲の生き方から学び、自分の生き方について話し合う題材が取り上げられている。 <p>②自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、物事を多面的・多角的に考えることのできる教材内容の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えを深める問いとして、題材末に「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」のコーナーが設けられている。また、多面的な考え方を促す頁として「届けたい言葉」「込められた想い」「考えてみよう」などが示されている。 ・題材に関する詞や作文を載せている。 <p>③「言語活動」「問題解決的な学習」や「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法や学習形態等の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材末の欄で、「～を話し合ってみましょう」と投げかけている。 <p>④身近な地域やわが国の伝統、文化、人物等に係る題材、情報モラル等、現代的な課題に関わる題材の取り上げ方の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国や郷土の伝統や文化に関わる題材として、江戸のエコ生活、ウズベキスタンに劇場を建てた日本人捕虜、小泉八雲の見た日本などが取り上げられている。情報モラルでは、ネット・コミュニケーションを考える題材が各学年に掲載されている。 <p>⑤生徒の興味・関心・意欲を高め、自主的・自発的に学習したり、道徳科の時間以外に家庭等で活用したりできるような教材や学習活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えや視野を広げる頁として「もっと知りたい」が設けられている。また、日常生活に関連した学習活動を示した「話してみよう」などの頁が設定されている。 <p>(2) 構成・配列及び分量、使用上の便宜等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容項目ごとに題材が配列されている。 		